

# 地区ニュース 第2号

明るい未来へ

知 奉  
性 仕

# 千葉

ライオンズクラブ

友 変  
愛 化

単県独立30周年

## 第1回 「ウラヤス フェスティバル」



協賛 333-C地区 1R-2Z  
浦安 ライオンズクラブ  
浦安シーサイド ライオンズクラブ (結成25周年記念事業)  
浦安中央 ライオンズクラブ (写真提供)



ライオンズクラブ国際協会 333-C地区 (千葉県)

—————\* スローガン \*—————

**Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety**  
(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)

—————\* モットー \*—————

**We Serve**  
(われわれは奉仕する)

—————\* ライオンズの誓い \*—————

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、  
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する

—————\* 協会のビジョン声明文 \*—————

**To be the global leader in community and humanitarian service.**  
(地域社会と人道奉仕におけるグローバルリーダーを目指す)

(2007-2008年度国際理事会採択)

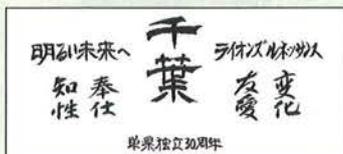
—————\* 協会の使命声明文 \*—————

**To empower volunteers to serve their communities,  
meet humanitarian needs,  
encourage peace and promote international understanding  
through Lions clubs.**

(ライオンズクラブを通じて、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、  
人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む)

(2007-2008年度国際理事会改正)

# INDEX



## ■題字:飯高 和子

書道家

千葉県市原市出身

千葉県立千葉高等学校卒

千葉大学教育学部卒

元千葉県立高等学校教諭

元市原市教育委員

所属会派

(財)毎日書道界審査会員

(財)書道芸術院理事

師匠 種谷 扇舟

市原コスモスライオンズクラブ所属



## ■写真提供■

浦安中央ライオンズクラブ

青森県五所川原市

「立ちネブタ」

青森県弘前市

「ネブタ」

「ライオンズクラブ・スローガン・モットー・誓い・ビジョン・使命」

目次・表紙の写真・題字の作者紹介

国際会長メッセージ

333-C地区ガバナー

第49回東洋・東南アジアフォーラム

柏創生LC認証状伝達式

白井あすなろLC認証状伝達式

市原かずさLC結成式

千葉花見川LC北支部発足会

光LC結成25周年記念式典

松戸みどりLC CN5周年記念式典

浦安シーサイドLC CN25周年記念事業

松戸ユウカリLC CN25周年記念式典

成田LC CN45周年記念式典

神崎LC CN40周年記念式典

上総一宮LC45周年記念式典

船橋東LC CN40周年記念式典

委員会の活動

地区献血・献眼・献腎推進委員会

地区ライオンズクエスト委員会

地区EXT・会員維持委員会

千葉ネオLC 姉妹クラブ締結式

ガバナー公式訪問

1 R RC L 杉沢 秀一

2 R RC L 根本 一男

3 R RC L 小田部光子

6 R RC L 山本 真巳

7 R RC L 池田 忠宏

8 R RC L 栗田 秀美

クラブ活動報告

市川東LC (1 R 1 Z)

市川北LC (1 R 1 Z)

松戸中央LC (2 R 1 Z)

我孫子LC (3 R 1 Z)

柏グリーンLC (3 R 2 Z)

船橋中央LC (4-A R 1 Z)

船橋ポートLC (4-A R 1 Z)

鎌ヶ谷LC (4-B R 1 Z)

習志野LC (4-B R 2 Z)

千葉LC (5 R 1 Z)

千葉花見川LC (5 R 1 Z)

市原コスモスLC (5 R 3 Z)

市原さくらLC (5 R 3 Z)

佐倉中央LC (6 R 2 Z)

旭LC (7 R 3 Z)

飯岡LC (7 R 3 Z)

木更津中央LC (8 R 1 Z)

君津LC (8 R 2 Z)

南房総LC (9 R 1 Z)

茂原中央LC (10 R 1 Z)

千葉九十九里ひまわりLC (10 R 2 Z)

地区文化・青少年育成委員会

資料で迎える「単県独立」その2

東南アジアフォーラム資料

編集後記 写真「編集会議風景」

ライオンズパワーの結集

シドL スクラッグスⅢ

L 竹下 徳永

L 高木 次雄

L 徳永幸一郎

L 飛田 宏紀

L 庄司辰二郎

L 林 彰子

L 椎名 英夫

L 中島 貞江

L 三浦 恒

L 杉浦 正八

L 澤田 一穂

L 櫻井 和男

L 田邊 廣昭

L 廣澤 信司

L 平山 佐吉

L 波木 奏美

L 一色 雅男

L 実籾富二男

L 塚本 篤史

L 御園生浩士

L 牧野 正行

表紙裏

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

裏表紙裏

# グローバル奉仕実施 キャンペーン



ライオンズクラブ国際協会会長

シドL. スクラッグスIII

今年の国際会長テーマ「希望の光」の中心となっているのは奉仕です。ライオンズの世界的ネットワークの強さをアピールし、その光をさらに明るく輝かせるために、ライオンズには年間を通じて4つの特別奉仕実施キャンペーンに参加できる機会があります。

8月－青少年の参加を促そう

10月－視力を分かち合おう

12月／1月－食糧支援をしよう

4月－地球を保護しよう

## 食糧支援をしよう－12月・1月

国際連合食糧農業機関によれば、世界中で10億以上の人々、つまり世界人口のおよそ6分の1の人々が十分な食料を得ることが出来ておりません。この問題は、特定の国や大陸だけのものではありません。例外といえる場所はないのです。仮に目にとまっていなくても、皆さん自身の地域にも空腹をかかえた人々がいるのです。

ライオンズクラブはこれらの人々に手を差し伸べることができます。本当に、いろいろなことをクラブは行うことができます。

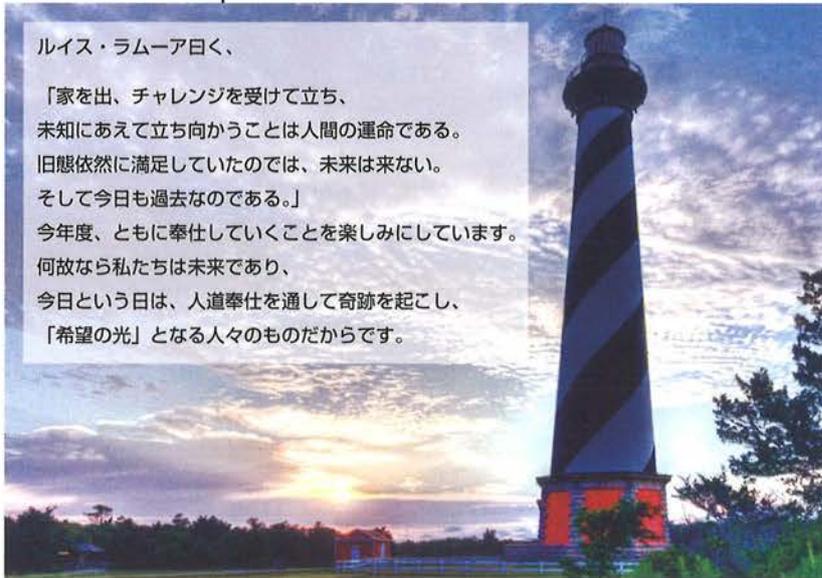
- \* 地域でフードドライブを主催し、地元の配給所に食料を補充する。
- \* 高齢者にお弁当を配達するボランティアをする。
- \* 食料を箱に詰めて恵まれない家庭に配達する。
- \* 無料食堂やホームレス保護施設で食事を提供する。
- \* 地域の人々が共用できる菜園での野菜作りに協力する。

世界的な経済の停滞で、食糧支援団体の多くは必要な食料を提供していくことが困難と感じています。年度の終わりと始まりの時期に、食糧を集め配布するイベントを計画して、飢えに苦しむ人々を助けましょう。

ご尽力に、心より感謝申し上げます。

ルイス・ラムーア曰く、

「家を出、チャレンジを受けて立ち、未知にあえて立ち向かうことは人間の運命である。旧態依然に満足していたのでは、未来は来ない。そして今日も過去なのである。」  
今年度、ともに奉仕していくことを楽しみにしています。何故なら私たちは未来であり、今日という日は、人道奉仕を通して奇跡を起こし、「希望の光」となる人々のものだからです。



# NEW「ライオンズ文化の形成」

## － 第一四半期の報告 －

333－C地区ガバナー

┌ 竹下 徳永



### 1. 25Z単位の公式訪問

9月上旬から、Z単位の公式訪問が始まりました。

ZCが計画・立案し主催者となり、ゾーン内の各クラブの三役にご協力頂きましたことに感謝申し上げます。

このような形式を取った目標は

- (1) ガバナー方針の具体的説明を訴える際、その内容についての理解・浸透がより多く期待できる。
- (2) 小規模開催の形のため、個々のクラブ・会員から希望や意見を直接聴取出来る。
- (3) 公共施設等の使用が可能であり経費の削減、会員負担が軽減される。
- (4) 公式訪問の実施状況は、10月中旬現在で3R、6R、1R、2R、8Rが終了しました。

(別ページ、リジョン・チェアパーソン報告参照)

### 2. 年次大会の基本姿勢

今年次大会は、地方大会と位置付けして開催します。その特徴は

- (1) 前夜祭(千葉市)と年次大会(市原市)を分離して実施します。
- (2) 記念講演会を中央会場(市原市)と会場R合併分散して、多くの青少年(小中高校生)を対象に計画します。講師は、女性宇宙飛行士を予定。(詳細は別頁)登録料 3,000円検討中。

### 3. 会員増強は「各クラブ純増平均1名」を確保して下さい。各クラブの「事業推進」には会員増強が必要であり、会員増が達成されれば事業は「推進可能」です。会員増には、ライオンズクラブに対して理解の深い家族会員・きめ細かい女性会員・経験豊富なシニア会員・活動力のある青年会員を目標に同年代の会員がチームを組んで協力して下さい。(マンスリーレポート参照)

### 4. 委員会活動は、積極的展開を

地区全体の活動に関係する各委員会は、意欲的・計画的に推進実行しています。一委員会の停滞は、地区全体に影響します。(詳細は幹事報告参照)

### 5. 労力ACTとLCIF

地域密着のACTは、各クラブの基本です。調査によれば、「献血・献眼・障害者施設支援・スポーツ・環境美化・薬害乱用防止講座等々」枚挙にいとまがありません。また、LCIF・MJF等世界の恵まれない人々へ「愛の手」を差し伸べて下さい。私たちの合言葉「We Serve」を「豊かな心」で多くの人々に貢献しましょう。

### 6. おわりに

ガバナースローガン「ライオンズ・ルネッサンス」と副テーマ「変化」は、理解・定着されたいでしょうか。理解定着されてこそ次の行動が展開されます。「他人事」ではなく「会員自ら一人一人」で実践してゆこうではありませんか。

# 第49回東洋東南アジアフォーラム

## [高雄大会報告]



地区国際大会・LCIF委員長

L高木 次雄

18日、成田空港に三々五々集合し、出発前のミーティングをし、旅の安全を確認、複合議長・ガバナーL竹下徳永・複合国際大会委員長L高田浩の挨拶で楽しい旅の始まりです。

台北に着き、そのまま新幹線「台湾高速鉄道桃園駅」から高雄「左営駅」へ、翌日は開会式で、午



前は高雄周辺観光に、議長・ガバナーは、「第一回協議会議長と地区ガバナーの会議」に出席。この会議は毎朝一時間、国際会長・国際理事が参加して諸事討論します。過去にこの会議を傍聴した日本のメンバーは1~2名でしたが、今回は7名の方が来ました。ここでの議論が運営の柱になる訳です。次回は是非皆さんも傍聴してみてください。ライオンズクラブを理解するには絶好の機会です。

開会式は、台湾ライオンズクラブが精一杯努力したことと思いますが、参加者が国際会長挨拶まで待たずに席を立ってしまい残念でした。流石333は最後までいましたよ。

その後、夕方ジャパンレセプションがあり、ここで2013年に日本から国際第二副会長を選出することが発表されました。いよいよ日本の出番が！クラブの活性化・若手会員の招聘等に役立つことと思います。

また、333複合地区・議長・ガバナーを囲む会が開催され親睦を図りました。この回に参加するのもライオンズの楽しみの一つです。



20日は、自由行動ですので皆さん観光に行かれましたが、議長・ガバナーは、朝から会議です。この日は、2年後のOSEAL開催国は日本で、博多が承認されたので、皆さん予定を組んで下さい。



その他、レディーズプログラム・第一副会長と第1副地区ガバナー、第二副会長と第2副地区ガバナーの会議等皆さん会議漬けでした。ご苦労様でした。

閉会式は、333の我々は最後まで参加しましたので、充実した大会を肌で感じる事が出来満足でした。

ライオンズクラブメンバーとして、より充実したクラブライフを考えるには是非国際大会・OSEALへ参加してみてください。世界の仲間に出会えますよ！

今回ご参加の皆様、ご協力有難うございました。

# 柏創生LC 認証状伝達式

## チャーターナイトについて

総務委員長

L 徳永 幸一郎



2010年9月7日18時30分より、三井ガーデンホテル柏において、我々柏創生ライオンズクラブのチャーターナイトを開催しました。

初めての事業であるチャーターナイトに右往左往しながらも、当日は盛大に式典を迎えることが出来たのも、ガイディングライオンである柏中央ライオンズクラブのL根本静男をはじめ多くのブラザークラブの方々の支援を大いに受けた賜物だと深く感謝・御礼申し上げます。

チャーターナイト当日は誠に多くの来賓の方々にご出席やお祝いを頂き、気の引き締まる思いと共に、式典を迎えられた事に深く感謝致しております。

式典後の懇親では我々の記念事業でもある「ペタンク大会」の体験で盛り上がり、柏リーブスの応援チアリーディングでさらに活気が増しました。また、会場には千葉国体のイメージキャラクター「チーバ君」も登場し、賑やかなチャーターナイトを過ごす事が出来ました。



記念事業は、我々の結成の年と同じくして、37年ぶりに開催される千葉国体を祝して、柏市で行われる競技「ペタンク」の記念大会を柏の葉で開催し、競技の普及も願って柏市ペタンク協会の支援を致しました。



もう一つの記念事業は、柏市で「千葉県まるごとゴミ拾い企画「まるごみ」」を運営している学生ボランティアの青少年育成支

援事業と、柏市内の清掃活動支援を7月より行っております。

両者とも多くのご参加を頂き、9月12日に無事事業を開催することが出来ました。

今後も我々柏創生ライオンズクラブは奉仕の精神を以って事業活動に精進して行きます。

最後にチャーターナイトにご出席頂きました地区ガバナーL竹下徳永をはじめキャビネット役員並びに多くのブラザークラブの方々に感謝と御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

今後とも我々柏創生ライオンズクラブにご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

# 白井あすなるLC 認証状伝達式

## チャーターナイトを終えて。

白井あすなるライオンズクラブ 幹事

飛田 宏紀

去る10月10日、私どもは無事にチャーターナイトを迎え、やっと本当に皆様の仲間に入れたような気がします。

チャーターナイトまでの期間は、ほぼこの準備だけで過ごして来ました。こう書くと自分たちだけで、一生懸命やっていたように思われますが、内実は手とり足とり状態で、一步一步を先輩ライオンに教わりながらの準備期間でした。

私どもは白井ライオンズクラブの支部クラブとして本年度4月より活動を開始し、その後新クラブ結成を目指すこととなりました。何もわからない状態で、わずかばかりの人数での開始でしたが多くの先輩ライオンによるご指導と助けをいただき6月26日に20名で無事結成例会を終えました。

その後は、先ほど書きました様にチャーターナイトの準備一色でしたが、仲間づくりもみなさんの協力で、最終的に32名がチャーターメンバーとして当日を迎えることができました。

これもひとえに、先輩ライオンの導きがあつてのことだと深く感謝しております。

これから私たち白井あすなるライオンズクラブのメンバーは、本当の意味で第一歩を踏み出して行きます。そして、いままで以上に多くの皆様よりたくさんの方の事を学んでいかな



ければならないと感じております。

新人ではありますが、どんどんと色々なことを実践し、経験して行きたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

# 市原かずさLC 結成式

## 市原かずさライオンズクラブ 設立、結成式までの歩み

市原ライオンズクラブ

L庄司 辰二郎



3年前、L竹下からこの度地区ガバナー候補に手を挙げたいと思うから協力して下さいとご相談がありました。

顧みますと、千葉ライオンズクラブのスポンサーにより市原市に市原ライオンズクラブが誕生して以来、ここに47年になります。

その間いろいろな事情もありましたが、ここで初めてL竹下が地区ガバナー候補として名乗り上げられました事に強く感銘を受けま

した。それでは私も微力ではありますがお手伝いをさせていただきますと申し上げ、まずは、会員の増強と一クラブでも増やしていかなければと思ひ活動を始めた次第です。

私は、以前市原市内に3つのクラブの設立誕生を手掛けてまいりました。これからのライオンズクラブには若い世代の方々の力が必要不可欠であると確信し、機会あるたびにライオンズクラブについて理解してもらう努力を重ねました。

昨年度に入りL竹下は第1副地区ガバナーに就任されました。いよいよ、本格的にクラブの立ち上げにも力が入ってまいりました。

本年7月1日 地区ガバナーL竹下徳永が誕生しました。同時に新クラブの誕生に向かって本格的に会員の人選に入り、各会員の協力により、9月23日市原ライオンズクラブ内に12名による支部発足に至り、11月3日ここに、市原かずさライオンズクラブが誕生しました。地区ガバナーL竹下徳永、キャビネット幹事L加島正男、キャビネット会計L星野鴻一、地区EXT委員長L実勲富二男、地区会員増強推進委員長L佐藤和子、地区役員、ブラザークラブの方々のご出席をいただき24名の結成式になった次第です。このクラブのメンバーは若い現役の方々ばかりです。

これからは、ライオンズクラブの一員として、地域社会の福祉、青少年健全育成等々地域の方々の手本となる様に活動をしていただきたいと思います。

本日ここにご参会いただきました先輩ライオンの方々には、何卒今後とも力強い御指導をいただき一日でも早く皆様方と共に活躍できるよう協力してまいります。

以上経過を申し上げます。

# 千葉花見川LC 北支部発足会

## 千葉花見川ライオンズクラブ 北支部発足会開催

地区女性会員増強委員長

L 林 彰子

2010年10月21日11時より始まり、竹下ガバナーをはじめ、キャビネットよりL実勲、L佐藤、L青木、当クラブより森嶋会長、安見幹事、木村会計、上山テールツイスター、L本庄谷、L林悠等皆様が集まってくださり片山さん（カナダ旅行中）を除き波多野さん、四方さん、及川さん、中山さん、田中さん以上5名の方たちが無事ライオンピンをガバナーよりつけていただき、会長はじめ皆さんの前での宣誓も終わり晴れて



ライオンとなりました。こじんまりとした支部ではありますが、親クラブのもと、会長スローガンの‘和’を基調とする女性ならではの支部としてゆっくりと、伸びやかに、歩きはじめたいと思っております。また今回出席できなかった、片山さんは東洋東南アジアフォーラムへは、出席とのこと、また複合大会にも何人かは参加できるかもしれないとのこと、なにやら楽しいことがおきそうです。また急にコーディネーターを支部会長にとか副コーディネーターを支部幹事にとの変更がありましたが、今のところ混乱が予想されますので今までのままでとも思っております。

### 千葉花見川LC北支部 カンボジアの子供たちへTシャツを贈呈

— スポンサークラブと共同で3年前から —

このたび千葉花見川ライオンズクラブをスポンサーとして発足した千葉花見川ライオンズクラブ北支部は、3年ほど前からスポンサークラブと共同で奉仕活動をしておりまして。それはCLCT（千葉県ライオンズクラブカンボジア支援プロジェクト）を通してカンボジアの子供たちにTシャツの贈呈をしてきたことです。昨年1,500枚、一昨年1,000枚を贈呈しました。

写真は、贈呈した時の記念写真です。胸のマークは、九十九里をイメージしたものです。カンボジアには海がなく、子供たちは海に対して強い憧れを抱いているため「九十九里の海」をとりあげました。商標登録もされています。写真のような感謝状も頂きました。

これからもスポンサークラブの皆様と協力して、活発な活動を展開して下さることを期待しております。



# 光LC 結成25周年記念式典

## 結成25周年、結成時の情熱をもう一度！ — 活性してウィサーブ —

光ライオンズクラブ 会長

㊦椎名 英夫



あっという間に25周年を迎えました。メンバーは20名でスタートした2か月間は、純出席100%でした。当然、無理やりの感もあったが、その結成時の情熱は熱いものがありました。その年度の年次大会で【若獅子賞】を頂き、今もって誇りに思っています。

それから25年、会員は増えては減り、減っては増やし現在24名のメン

バーです。25年で4人の増加は反省もありますが、会員の退会を乗り越えてきた結果です。

『結成時の情熱をもう一度、活性してウィサーブ』をスローガンに掲げて、再スタートしてまいります。

記念事業は、右に掲げて150万円のアクティビティの実施と致しました。特に1,000\$献金は2口1名と6名

### 光ライオンズクラブ25周年記念事業

1. 横芝光町へ教育資金	20万円
同社会福祉協議会	10万円
2. 千葉県アイバンク協会へ	10万円
3. 海亀・コアジサシ保護活動	10万円
4. MJF (1,000\$ 献金)	
7名 8,000\$	70万円
5. AED贈呈	30万円
社会福祉法人豊島福祉会	
合計	150万円



の計8,000\$を、会員の3割のメンバーから拠出頂くことが出来ました。

親クラブの総武中央LC他ブラザークラブ各位に日頃のご厚情に感謝致し、これからもご指導ご鞭撻を賜り、会員増強に邁進しつつ着実に活動し、活性化してまいります。



# 松戸みどりLC CN5周年記念式典

## WE SERVE ～意志のあるところには道がある～

松戸みどりライオンズクラブ 会長

中島 貞江



松戸みどりライオンズクラブは、松戸グリーンライオンズクラブをスポンサーに2005年6月17日に結成、9月9日に認証状伝達式がなされました。

以来、ライオンズ諸先輩方や地域の皆さまのご指導とご理解のもと、奉仕活動を続けてまいりました。常に「ライオンズとは?」「奉仕とは?」と自身に問い続けてまいりましたが、労力を惜しまないことと団結力が私たちの誇りです。その特徴は会員個々の能力と特性を活

かした積み重ねの労力アクティビティと、会員の力を結集させた金銭アクティビティにあります。

CN5周年記念式典開会ゴングは、2010年9月7日に会場に鳴り響きました。私たち会員にとって、それは結成以来の活動に対しての審判開始の合図なわけですから緊張は凄まじいものでしたが、松戸市長、竹下地区ガバナーをはじめとするご来賓のご祝辞や、ブラザークラブの皆さまから感じるやさしさや温かいことばに、安堵と感謝の気持ちが湧いてまいりました。

第二部の祝宴は、当クラブ恒例の子守唄コンサート（特別大人向けバージョン）から始まりました。子守唄コンサートは記念事業のひとつでもあり自慢のアクティビティです。

歓談中「ずっと女性のみで活動した方がいいね」「みんな楽しそうでいいね」「あたたかいね」「みどりさんらしくていい会ね」と声をかけていただいたことは、当クラブが充実している証であり、大変嬉しく受け止めました。



竹下地区ガバナーと事前に面談できましたことは非常に有意義でした。一方的、画一的でない心に沁みるご祝辞をいただきましたことに感謝申し上げます。

皆さまには末永く、ご指導、ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。

### ■ CN5周年記念事業 ■

松戸市ゆいの花公園 香木植樹（2011年3月植樹予定）

松戸市立北部小学校全校児童と子守唄コンサート（2010年9月16日）

YCE生受入れ（2010年8月3日～15日 スイス人女子）

# 浦安シーサイドLC 25周年記念事業

## 浦安シーサイドライオンズクラブ 25周年記念事業

浦安シーサイドライオンズクラブ 会長  
L三浦 恒

第一回ウラヤスフェスティバルに、「弘前ねぶた」を製作し、参加しました。

浦安シーサイドライオンズクラブ（三浦恒会長／32人）は、去る9月19日に開催されました「第一回ウラヤスフェスティバル」にて、本場、青森県弘前市の御指導のもと勇壮華麗な「弘前ねぶた」を製作し、当クラブ結成25周年事業として協賛、参加致しました。

この事業は、当クラブが次世代を担う浦安の青少年達の健全育成を重点に置き、また、3,600人も在留外国人が住む浦安市の地域的特性も考慮して、「青少年や外国人の皆様に素晴らしい日本の伝統文化を体験して頂き、浦安を一生の思い出となる故郷と感じて頂きたい」という願いのもと、三浦会長を中心にクラブ員が一丸となって進めてまいりました。

当日には、25周年を記念して、地区ガバナー竹下徳永ライオン、元地区ガバナー内田千尋ライオン、キャビネット役員並びに浦安・行徳の各ライオンズクラブ、ボーイスカウト、浦安在住外国人協会の皆様など、約30名の方々をご招待し、観覧して頂きました。



フェスティバルは、大きく三部構成となっており、第一部のオープニングパレードでは、当クラブの親クラブである浦安ライオンズクラブの音頭のもと、333-C地区1R2Zの横断幕を先頭に浦安地区3クラブにて合同行進しました。行進中には、会場アナウンスにて、浦安地区の各ライオンズクラブの紹介並びにクラブ活動をPRして頂きました。

また、当クラブが協賛参加しました第三部の「弘前ねぶた」パレードでは、竹下ガバナー、内田元ガバナー、杉沢RC、渡辺ZC、三浦会長、相馬第一副会長に「ねぶた」の最上階に搭乗して頂き、沿道の皆さまに手を振りながらの御挨拶をして頂きました。

18万人以上もの来場者が見守る中、「ヤーヤードー」の掛け声、美しい音色のねぶた囃子とともに浦安の夜の街を練り歩く「ねぶた」の姿は圧巻で、その勇壮華麗に沢山の見物者から称赞の声が上がっていました。

これらの称赞や励ましの言葉を頂き、今後も浦安の新しい文化として根付いて欲しいとの願い、是非とも来年以降も継続参加したいと思っております。



# 松戸ユーカリLC CN25周年記念式典

## クラブスローガン 力を合わせ 心を一にす

松戸ユーカリライオンズクラブ 第26代会長

Ｌ杉浦 正八



CN25記念事業の「三蹟の光」

北小金駅南口広場でCN25周年記念事業モニュメント三蹟の光（小金城・小金牧・小金宿）の碑を、松戸市長（代理教育長）・JR北小金駅長・各地域代表・各界各層の皆様方の御協力に依り建立除幕を行い、ともしびを発し、後世に残すと共に住んでいる市民が誇りや愛着心を持てることを願い、地域に根差した奉仕活動、ライオンズ



CN25記念事業三蹟の光の前で姉妹クラブメンバーと記念撮影

ズの胸に掲げたL字の誇り、友愛に根差した自由・平和の礎に世界に天翔け行く希望を持つクラブとして、一層精進努力をお誓い申し上げます。これからもガバナーはじめキャビネット役員各クラブの皆様方、ご支援ご教導を賜りたくお願い申し上げます。

松戸ユーカリライオンズクラブは去る10月3日CN25周年記念式典を挙行了いたしました。当日は公私ともにご多忙の折にも拘りもせず第25代参議院議長松戸名誉市民L倉田寛之、遠くは姉妹クラブであります308-B2地区マレーシア国ペタリンジャヤライオンズクラブを始め各界各層の皆様方のご光来ご臨席を賜り盛大に開催することが出来感謝でいっぱいであります。

さて、晴天に恵まれた当日午前には松戸の歴史の発祥となる小金、その玄関口JR



元参議院議長 L倉田寛之（松戸LC）



記念式典でご挨拶 第1副地区ガバナーL金井一夫

# 成田LC CN45周年記念式典

## 成田ライオンズクラブ CN45周年記念式典

成田ライオンズクラブ 会長

L澤田 一穂

10月23日(土)成田ビューホテルにおいて成田ライオンズクラブは、CN45周年記念式典を開催いたしました。

当日は、333-C地区ガバナーL竹下徳永様、成田市長小泉一成様をはじめ多数のご来賓、スポンサークラブ1リジョン1ゾーン市川ライオンズクラブ、姉妹クラブ中華民国台湾省桃園ライオンズクラブ・アメリカ合衆国カリフォルニア州サンブルーノライオンズクラブ、6リジョン1ゾーンのブラザークラブの皆様方、多数のご臨席を賜り誠にありがとうございました。約1時間の式典で、記念事業の発表、スポンサークラブ・姉妹クラブへの感謝状の贈呈等が行われました。



式典終了後の祝賀会では、アトラクションとして千葉シティジュニアバレエ団小中学生24名による「秋の夜桜」というタイトルでのバレエが披露されました。桜の花をお姫様に見せたいという内容のバレエで、小中学生とは思えない演技に、出席者一同見入っていました。

私どもは、今後も青少年健全育成、献血・献眼等地域奉仕活動に、より精進していきたいと思えます。皆様には、変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



# 神崎LC CN40周年記念式典

## 盛会で充実したCN40周年記念例会

神崎ライオンズクラブ PR・広報委員長

L 櫻井 和男



CN40周年を迎えた神崎ライオンズクラブは、10月24日(日)13:30から成田空港に近いホリディ・イン東武、成田で神崎石橋町長・第1副地区ガバナーL金井一夫・元地区ガバナーL長島・L斉藤・L木下・はじめ来賓22名、ブラザークラブメンバー84名、ホームクラブ29名(他LL5名)と多数の参加をいただき盛大に開催されました。

大嶋委員長の歓迎の挨拶に始まり、スポンサークラブ佐原LC会長祝辞、アワード贈呈、記念事業の発表、目録贈呈、ガバナー挨拶(金井第1副地区ガバナー)はじめ来賓の心に響く祝辞、感謝の椿会長謝辞、ライオンズローア、閉会のゴングと、内容の充実した盛り上がった記念例会でした。各係りのメンバーも準備から長い期間、責任と意欲をもってがんばりました。

第二部の祝宴は別会場に席を移し、酒どころ神崎の銘酒「仁勇」の樽酒を使っての鏡開き、そして乾杯。そしてアトラクションは神崎町内美女「鹿島グループ」のハワイアンフラダンスに見とれ、更に会員L木村を中心とする真言宗豊山派の近隣の10人の若い僧侶による豊山太鼓「千響」の太鼓の演奏に感動しました。



最後は、神崎の美酒にほろ酔い機嫌のうちみんな手を固くつなぎ「またあう日まで」を斉唱して盛会裡に閉会しました。



# 上総一宮LC 45周年記念式典

## 45周年記念式典例会を振り返って

上総一宮ライオンズクラブ 会長

L田邊 廣昭

一口に45年と申し上げても、その歴史は非常に長く、先輩ライオンが築き、守り続けて来られた功績は誠に偉大な事であります。本記念式典を迎えるにあたり歴史と伝統の重みが肩に押し掛かり緊張の連続でしたが、会員各位のご協力を得て無事完了することが出来ました。当日は地元3ヶ町村長を



初めし竹下ガバナー・地区役員・ブラザークラブの皆様方のご臨席を頂きこの上ない喜びであります。地区ニュースの紙上に於きまして厚く御礼を申し上げます。

さて私のクラブでは5年置きに周年行事を行っておりますが、これは5年に一度ライオンズ精神を原点に立ち返り、地域社会や地域住民が何を求めているのかを真剣に考える時であると考えております。今回は記念ACTが少なかったと思いますが時

節柄を考えまして子供達のスポーツ、及び薬物乱用防止運動による健全育成事業に集中致しました。今後は地域住民より信頼と尊敬を受ける様な活動を積極的に取り組んで参ります。それには先ず社会奉仕をやらせて頂くと言う考え方が大切であり、其の立場にいる自らが幸せに感じなければならぬと考えます。初心に帰り50周年に向けてがんばります。

有難う御座いました。



# 船橋東LC CN40周年記念式典

## CN40周年を迎えて

船橋東ライオンズクラブ 会長

廣澤 信司



11月6日に船橋東LCのCN40周年記念式典を、フローラ西船にて開催し公式訪問で多忙なガバナーの代理として、第1副地区ガバナーL金井一夫、前地区ガバナーL高田浩はじめ、4-AR、BRのCAB役員、ブラザークラブからも多数のメンバー、御来賓

の方々による出席を賜りました。衷心より御礼申し上げます。

同時に、姉妹提携を締結してから30周年記念も兼ねてカナダのアルバータ州よりサウスエドモントンLCのメンバーとその家族、岡山県の笠岡市からは笠岡東LCのメンバーが友好関係20周年を



も併せて、お祝いに駆け付けて式典に華を添えてくれた事も望外の喜びでした。

特に、サウスエドモントンLCとはスペシャルも含め、30年間で延べ人数90人の交換留学生の派遣及び受入実績を数え、青少年健全育成のクラブアクティビティとしては当クラブの軸となる事業でもあります。

何よりも海外ホームステイ体験をした若者達と関わる事により、彼らが異文化と対峙した時のリアクション・サプライズを見るにつけ、そのままクラブメンバー自身の新鮮な発見や感動に繋がりときに大きな充足感・達成感を覚える事があります。この様な喜びを感受できるのもライオンズならではの事業だと考えます。

先達が営々と築き上げてきた40年の道程を理解し大切に守り、次へと繋ぐ。

奉仕する心が自分自身を育むのだと言う気持ちで、メンバー全員の気持ちを結集し、次の世代へ『We serve』の精神を橋渡しをする事が出来れば…、と願っています。





## 地区献血・献眼・ 献腎推進委員会より

地区献血・献眼・献腎推進委員会委員長  
し平山 佐吉

大変長い名称の委員会である。事実非常に間口の広い、奥行きのある委員会であることが、やればやるほど、調査に励めば励むほど認識できる委員会でした。

8月に献眼研修会・9月に献血研究会そして10月に今回初めて開催の「献腎および改正臓器移植法に関する勉強会」を矢継ぎ早に行いました。これは、なるべく早い時期に皆様に研修を受けて頂き、又なるべく早くに事業を開始してほしいという委員会のせつなる願いからでした。

私自身、この委員会の指名を受けるまで勉強不足で本当に何も知らない委員長でした。幸いにも、副委員長の早見憲一氏のご両親が献眼をされており、また委員の鈴木諒子氏も同じ市原さくらライオンズクラブ員で、友達に献眼を勧めた実績のある方が居るなどして、3人という小さな委員会ですが皆様のご協力のもと、3連発の研修会を実施させていただくことが出来ました。有難うございました。

さて、事前調査・研究をしていくと、いろいろな時代背景や世界環境・状況がわかってまいりました。それは、日本がなぜ今回1月17日及び7月17日に臓器移植法の改正を行ったかです。日本では刑法190条に抵触するとか、倫理的な問題とかでなかなか臓器移植が進みませんでした。そこで多くの日本人が移植手術を受けにアメリカやアジアにそれを求めて海を渡りました。それが、両者了解のもと合法であればよいのですが、実はそうではない手段・貧困が生む臓器売買が行われていた事実などがあるわけです。

WHO世界保健機構より自国民の臓器は自国で調達・提供をしていただきたいと警告され、それを受けて臓器移植法の改正が行われたわけです。

我々ライオンズクラブは“Activities・Friendship・International・Abirity”

つまり自分の中の能力を伸ばし、友情で結ばれた仲間を増やし、そして困っている人の力になり、世界に広がる組織を形成しようというスローガンです。つまり、他国民の犠牲の上に成り立つ幸せを望むことは出来ない筈だということです。

我々は、世界友好という崇高な目標に目を向けつつ、自国民の臓器は他国に依存することなく自国で調達しなければならないと言う訳です。また我々は、宗教や思想・個人の権利に気を配りながらもまずはライオンズクラブの仲間からこの問題を定義・啓蒙して行こうではありませんか。そして、臨場という尊厳を大切にしながらも成果を上げようではありませんか。

最終的に人間に大切なものは“やさしさ”だと思います。それをベースに、

Innovation（革新）Improvement（改良）を行っていく勇気を持つことが大切だと思います。

「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」という言葉を胸に刻み、力不足ではありますが皆様の教えを糧として与えられた使命を肅々と果たして参りたいと思います。

最後に、日本で一番美しい言葉「ありがとう」を皆様にプレゼントさせて頂きたいと思います。

本当にご協力ありがとうございます。

## ライオンズクエスト委員会の活動

この活動は333-C地区において、小西元ガバナーが初めの一步を踏み出し、L塚田、L高田、L竹下ガバナーと引き継がれてきました。



### 地区ライオンズクエスト委員長 L波木 奏美

最近のニュースに薬物の乱用及び常習者やその薬の売人が多数摘発・逮捕される報道がありますが、同じ成人として大変恥ずかしい気持ちで一杯です。「健康な身体に健康な心が宿る」という言葉は化石になってしまったのかと少なからず落ち込みます。大人の甘えは許されるものではありません。

ライオンズクエストライフスキルプログラム（思春期の青少年に対して強く正しく生きていく術）の中に薬物乱用の恐ろしさを説きその誘いを回避する方法が入っています。繰り返し繰り返しこのスキルを身につけることが、多感な青少年の健やかな成長に力強い助っ人になると信じています。

薬物乱用防止教育のみならず、ライオンズクエストの体験会を各Rあるいは各Z内で開催してその地区の教育委員会のご協力を頂き、この体験会に多くの教育関係者が参加して下さるよう、皆様のご協力を心よりお願い致します。未来の成人のために!!!

### 成田市立本城小学校が モデル校としてスタートしました!!

### 6R 地区ライオンズクエスト委員 L御園生 浩士

6Rについては、平山RCのときに初めてのライオンズクエストセミナーが平成21年12月6日（日）、125名の参加者をもって開催されました。そして、参加者よりライオンズクエストのワークショップについての打診があり、成田ライオンズクラブのサポートにより成田市立本城小学校の加曾利校長先生のご協力で平成22年6月5日（土）・6日（日）に開催することが出来ました。

校長先生に導入の動機をお伺いすると、「クエストについての抵抗感はなく、教職員の資質の向上につながるのが第一」と考えたそうです。ただし、「若い職員が多く子供や家庭の調整が非常に難しい」とお話しされていました。今後セミナーやワークショップを開催するに当たり時期や曜日の設定を検討していかなければならないと感じました。

10月に入り、成田ライオンズクラブの大泉ライオンと本城小学校を訪ね、加曾利校長先生よりワークショップ後の先生方のライオンズクエストの取り組みについてお伺いいたしました。

「全校で体系的な取り組みはまだしていないが、個々の先生方が自分の授業の中に取り入れているのが感じられる」とお話しされていました。

地区ライオンズクエスト委員会が設置されて2年目、私たちも勉強を始めて日は浅く、全てにおいてまだまだ若葉マークです。

地区・6R・本城小学校・セミナー・ワークショップの参加者へのライオンズクエストの浸透にはまだまだ時間がかかりそうです。ゆっくり焦らず「はじめの一步」を確実に歩みだすのが皆さんに理解してもらえる最善の方法と感じている今日この頃です。



## 公募型ワークショップを開催して

鎌ヶ谷ライオンズクラブ 会長  
L一色 雅男

2010年8月2日～3日に鎌ヶ谷生涯学習センターにおいて、市内の小中学校の先生方23名とライオンズクエスト委員を中心としたライオンズメンバー7名の計30名参加の「公募型ワークショップ」を開催しました。

講師は、上級講師の佐藤涼子先生。初日の午前中はこれからどんなことが行われるか表情も硬く、コミュニケーションもギクシャクしていました。しかし、次第に打ち解けてきて一日目が終わるころには、すっかり「昔からの友達」のような雰囲気になりました。二日目はチームに分かれて初日に習った手法を使っての実践、模擬授業をするのですが、各参加メンバーが素晴らしい模擬授業を披露してくれました。

修了書を手にしたある先生は「教育者としてこれからの子供たちに役立てたい」と感想を述べていました。

この「公募型ワークショップ」は成功裡に終了しましたが、来年は市内の中学校の1校を指定校とした「ワークショップ」を実施できるよう、教育委員会と協議しているところです。



## 富津ライオンズクラブは まず薬物乱用防止教室から

8R 地区ライオンズクエスト委員  
L牧野 正行

私が所属する富津ライオンズクラブは、会員数25名、内女性会員2名の来年3月に45周年を迎えるクラブです。

前年度、地区ライオンズクエスト委員をおおせつかりましたが、何をするのもわからず、各クラブの例会訪問で、クエストについて話しをしてもあまり詳しく話せず、どうしたら良いものか不安でした。

そこで委員長をはじめ、先輩クエスト委員にご指導を戴き、とにかく自クラブで薬物乱用防止教室からやってみようと思い、行動を起こしました。

まず市の教育委員会にクラブ役員と、市議員である先輩メンバーにも同行いただき、資料、DVDをセットしたパソコンを持っていき、見てもらいました。教育長から、各小中学校に連絡を下さると、前向きな言葉をいただき、待っていたところ、小学校からの依頼がありました。

当クラブの初めての薬物乱用防止教室です。寸劇の練習をし、見ているメンバーは、慣れない寸劇を見て大爆笑でした。

幹事は、段取りで大変だったと思いますが、明るく一生懸命やってくれました。



さて、本番です。会長の挨拶から始まり、DVD、慣れない寸劇と無事終了致しました。

すると、数日後に話を聞いた各小中学校から依頼があり、数えると小学校8校、中学校4校、合計12校になり、2回行った学校もあります。現在13回の実績となりました。警察との共同も数校あり、1日に2校行う時もありました。学年度変わり時期に行うケースが多かったので、メンバーは時間の調整で大変でしたが、皆の協力を得て、無事終える事ができました。

そしてこの活動が、毎年続けられる事を目標としています。子供達の、けがれの無い、あの純粋な目をみると薬物乱用で、たった1度の人生を狂わせたくありません。

薬物乱用防止教室を通して学校側と深い信頼関係が生まれたら、ライオンズクエスト導入という目標が現実となる日が来るのではと富津ライオンズクラブでは「ダメ。ゼッタイ。」をがんばっています。

# エクステンションと 会員維持について

地区EXT・会員維持委員長  
L実籾 富二男



## 1) エクステンション（クラブ結成）

クラブ結成の方式には、①支部（5名以上）を発展させて新クラブ（20名以上）を結成する、②一気に新クラブ（20名以上）を結成する、の2つがあります。

当委員会では、エクステンション（EXT）を計画しているクラブと協力して、なるべく多くの新クラブ結成を目指しています。EXTを計画しているクラブは、逐次、当委員会までご連絡下さるようお願い致します。尚、今年度期首の地区クラブ数は135です。

新しい試みとして、地区内EXTの情報共有ツールとして、ライオンネットを活用できないかと考えております。

## 2) 会員維持（退会防止）

地区の2010年6月度の退会者数は125名。ちなみに5月度は17名でした。毎年、年度末の6月に退会者が集中します。

竹下ガバナーからキャビネット会議において発言がありましたが、退会の申請があった場合は、2～3ヶ月位慰留に努め、無理ならば年度末の6月まで引き延ばさないで退会処理をお願いします。その代わりに、すぐに新入会員を入れるよう、宜しくお願い致します。目標は各クラブ純増1名です。

退会防止には、クラブ内の会員交流が有効です。

また、国際協会の資料によると、「リーダーシップ研究会修了者がライオンズクラブを退会する確率は、研究会に参加したことのない会員に比べ4倍以上低い」そうです。退会防止のために、ライオンズスクール委員会や指導力育成・長期計画委員会の研修プログラムに会員を送り出すことも是非ご検討下さい。

## 3) 新クラブ設立

日本にライオンズクラブが誕生して半世紀以上になりますが、創成期のクラブ運営と現在では変わってきています。過去を振り返り、新クラブ結成に当たってはどうか、以下の点について検討して下さい。

1. 積極的な奉仕活動を第一義とする
2. 通常例会、理事会、諮問委員会等の会議と会食は分離する
3. 会食費は出席者がその都度支払う
4. 例会場は無料の公共施設等を使う
5. クラブ事務は会員自身で行う（事務局、事務員を抱えない）

6. 事業資金は事前に会員から徴収せず、外部から必要資金を調達するように努力する
7. 職種分類制を採用しない
8. ブラザークラブと協調する
9. ゾーン及びリジョン内クラブの物心両面の協力を得る
10. 公認ガイディングライオンの研修を積極的に受ける

チャータークラブの責務として、クラブ内部の運営費以外に国際会費、複合地区会費、地区会費、連絡事務所負担金、ライオン誌購読料等の合計は1人当たり1ヶ月約1,700~2,000円かかります。これらの運営費以外に、地区による相違はありますが、クラブ奉仕事業以外の事業費として1人当たり1ヶ月約500円以上かかるでしょう。

仮に、1ヶ月当たり1人5,000円の会費を徴集した場合、1人当たり1ヶ月約2,500円でクラブ運営を行い、1人1ヶ月当たり約2,500円と外部からの別途調達資金でクラブとしての奉仕事業が行えるかどうかをリジョン単位で検討し、新クラブ設立を是非実現して下さる様希望します。

(“Easy EXT Manual”、Japan Area Impact Team、2002年7月より抜粋／一部修正)

2000年以降に結成された333-C地区25クラブの月会費の分布は、以下の通りです。

月会費	2,500円	4,000円	5,000円	6,000円	8,000円	10,000円
クラブ数	1	1	18	1	1	3

(基本調査「ライオンズクラブの現況と課題」、2010年6月調査よりデータ抽出)

(注) 男性5,000円、女性3,000円の2クラブは5,000円に分類しました。

例会時の食費を含むか否かは、基本調査結果からは分かりません。

2000年以降に結成されたクラブの月会費の平均値は5,620円、中央値は5,000円です。近年、設立されるクラブの月会費は、5,000円のケースが多いと言えます。

#### 4) 新クラブ結成の手順

##### 【事前準備活動】

1. 新しいスタイルのクラブを結成する意志を持ったメンバーを集めて、事前に互いの意志の確認を行う
2. 地区EXT委員長と下打ち合わせを行い、クラブ内のメンバー全員に協力を打診する
3. 設立趣意書(案)を作成する
4. EXTの期限を定めて、具体的なスケジュールを立案する

##### 【設立準備活動】

5. クラブ内の理事会、例会にてEXTをする意志を確認し、新クラブはどのような運営方針にするか明確にする
6. キャビネット内局にEXTの意志を報告する
7. 地区EXT委員長の助言を得る
8. クラブ内にEXT委員会を構成し、例会で承認を得る
9. 入会見込み者リストを作成し、勧誘を行う(以下、省略)

## 姉妹クラブ 締結式の報告

千葉ネオライオンズクラブ 会長  
L塚本 篤史



2010年6月26日(土)、フィリピン・パサイ市マイクロホテルに於いて、Lロレナ・イー(301-A2地区・元ガバナー)出席のもと、ラスピニヤスクラシックLCメンバー27名と千葉ネオLCメンバー18名の出席により、Lジョビット・フー、L君塚純子両会長(2009-2010年度)の署名をもって姉妹クラブ締結式を執り行いました。

6月25日から27日の3日間の行程にて、以前より交流のあるケソン市の市長並びにケソンキャピタルJCへの表敬訪問、そしてラスピニヤスクラシックLCが設置運営を行っている幼稚園(ラスピニヤスクラシックデイケアセンター・81名)へ訪問と文具の寄付を行うことができました。また常に我々と



行動を共にしていただいた現地メンバーのホスピタリティにふれ、

大変楽しい、有意義な時間を過ごすことができました。



今後は、定期的に交流事業を行い双方の地域での活動に反



映するとともに、共同事業への展開を進めていきたいと考えます。

# ガバナー公式訪問 報告

1R リジョン・チェアパーソン  
L 杉沢 秀一



9月19日に1R1Zが市川市内、山崎企業厚生年金会館で、9月25日に1R2Zが浦安市内、東京ベイ東急ホテルでガバナー公式訪問例会が開催されました。



当日、1Z、2Zとも三役懇談会、合同例会、懇親会と三部構成で実施され、竹下ガバナーと1Rの多くの会員と有意義な楽しい時間をすごしました。



合同例会では、各クラブ会長よりスローガン、会長方針、今期のアクティビティ計画、

青少年健全育成に関するアクティビティについての報告、そして会員増強目標の発表がありました。各クラブ会長から報告を聞き、率直な感想として各クラブともすばらしいアクティビティをおこなっており、また、クラブ同士が協同しながらのアクティビティを実施したりと、地域福祉のため、青少年健全育成のため、とさまざまな活動をしていることが分かりました。



懇親会では、各ゾーンとも趣向をこらし、とても楽しい時間をすごしました。

最後になりますが、1Zの矢吹ZCP、2Zの渡辺ZCP、すばらしい合同例会ありがとうございました。

# ガバナー公式訪問 について

2R リジョン・チェアパーソン  
L 根本 一男



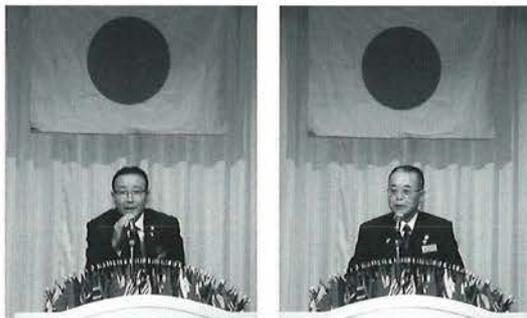
また会う日まで

今年度は地区ガバナー方針に従い、公式訪問例会についてはゾーン単位で行いましたのでゾーン別に報告させて戴きます。

○1Z (松戸LC・松戸中央LC・  
松戸ユーカリLC・松戸南LC・  
松戸グリーンLC・松戸みどりLC)

日時 平成22年10月9日(土)  
午後3時30分～午後9時

場所 ナブシャルズ日本閣南柏  
午後4:00～5:30 地区ガバナーと各クラブ  
との三役会議  
午後6:00～7:15 合同例会  
午後7:30～9:00 懇親会



ZCL 高橋福夫

ZCL 根本一男

会議の席上竹下ガバナーのご挨拶の中で、今年度の地区年次大会で記念講演会を企画しており、その講師として当ゾーン内の松戸市出身宇宙飛行士、山崎直子氏を招聘する予定と伺った。しかし同氏の招聘については大変苦慮されている様子を推察し、年次大会に向けた竹下ガバナーの並々ならぬ熱意の程が察せられた。その後各クラブ会長から現況報告があり、ガバナーとの活発な質疑応答があった。懇親会のT・Tタイムではフラメンコの歌と踊りで大いに盛り上がった。



ゾーン最年長 L 飯塚平八郎の笑顔

○2Z (流山LC・松戸東LC・野田LC・  
関宿LC・流山シニアLC)

日時 平成22年10月10日(日)  
午後3時30分

場所 野田市関宿支所いちいのホール  
(会議・合同例会)  
和食「とみや」 (懇親会)  
午後4:00～5:15 地区ガバナーと各クラブ  
の三役会議  
午後5:30～6:40 合同例会  
午後7:10～9:00 懇親会

ガバナーの冒頭ご挨拶の中で、会議の開催を公共の施設を利用した事についてお褒めの言葉を頂き、その後各クラブ会長より現況報告、キャビネット幹事のL加島正男の幹事報告、同会計L星野鴻一よりの会計報告を終え合同例会に入った。懇親会は会場を移動し、T・Tタイムでは郷土の踊りで竹下ガバナーも輪の中に参加され盛り上がりを見せた。

※今回のガバナー公式訪問の際の、1Zの高橋ゾーン・チェアパーソン、2Zの船橋ゾーン・チェアパーソンのご苦勞に対してお2人には深謝と敬意を表します。誠に有難う御座いました。

# ガバナー公式訪問 報告

## 3R リジョン・チェアパーソン L小田部 光子



明るいライオンズルネッサンスー知性、奉仕、友愛、変化のスローガンをかけて、さる9月4日5日と2日にかけて3Rに竹下ガバナーが公式訪問されました。

まず、2Rにおきましては辻ZCがきめ細かく設営にあたり、滞りなく無事に公式訪問されました。

地区ガバナーと各クラブ三役との懇談会の中では若虎支部会長のこれからのクラブ運営、方針のメッセージが力強く感じられました。

また、柏創生ライオンズクラブ会長のチャーターナイトの自信と意欲がとても若々しくたのもしく皆に伝わりました。

そして1Zにおきましては、仙田ZCを中心として1Zが一体となってガバナーをお迎えいたしました。

特に懇親会では、薬物防止の“ダメ絶対”のスローガンを大声コンクール形式にして、竹下ガバナーを交えて大きな声を出して競い合いました。

例会場の中は楽しく、そしてストレス解消となったのではないのでしょうか。

竹下ガバナーの意向に沿い費用をかけないで、このようなすばらしいガバナー公式訪問ができたことは1Z2ZのZCをはじめ各クラブの会長さん委員長さんのアイデアの賜物です。

これからも3Rはアイデアと協力で竹下ガバナーの方針に添えるようクラブ運営をしてみたいと思っています。

最後にガバナーが常々希望してます膝を交えての公式訪問をしたいという事がこのたびまさしく3Rにおきまして成功いたしました。これも3Rメンバーの力であると確信しています。



楽しく踊りました



大声コンクールに出場

## 6R・ガバナー 公式訪問報告

6R リジョン・チェアパーソン  
L山本 真巳



6Rでは、平成22年9月11日(土)四街道文化センターで3Z、同月12日(日)佐倉市ウィシュトンHで2Z、同月18日(土)成田市ヒルトンHで1Zの竹下ガバナーをお迎えした公式訪問が無事終了した。以下は、各ZCから寄せられた報告書です。

1) 9月18日(土) 6R 1Zの公式訪問  
ZC L村木義彦  
(上記写真)

2) 9月12日(日) 2Z  
ZC L高山照駿

今年の公式訪問は各ゾーン単位の訪問で、我が2Zでの単独でのお迎えになり、9月12日(日)午後3時30分より佐倉市ユーカーが丘のウィシュトンホテル・ユーカーに於いて2Z内の5クラブ約80名のクラブ員の参加により合同例会を開催し、333-C地区L竹下ガバナー・L加島キャビネット幹事・L星野キャビネット会計の公式訪問が5クラブの各会長をはじめ各メンバーのご協力を得て盛大里に開催出来ました。

公式訪問前にカバナーをはじめ2ゾーン内キャビネット役員の皆様と各クラブ三役と有意義な意見交換会を開催出来ました。

公式訪問では、竹下地区ガバナーのご挨拶があり、詳細な方針説明があり、各クラブが一致団結をして奉仕活動に精進して行く事を確認致しました。

例年、ゾーン・チェアパーソンが各クラブ活動報告をしていましたが、今回各クラブ会長が有意義な報告をする事が出来ました。

例会終了後の懇親会の席では、竹下地区ガバナー・加島幹事・星野会計の皆様は各クラブメンバーの各席へ、わざわざご挨拶に廻られ、懇

親の機会を設けて戴いた事に対して、厚く感謝申し上げます。

竹下カバナーの精力的な公式訪問が333-C地区の益々の発展と団結力の増進になることを確信して報告に代えさせて戴きます。

3) 9月11日(土) 3Z

ZC L齊藤耀一

初めてキャビネットメンバーに加わり、ゾーン・チェアパーソンの役目を理解するだけで精一杯、ゾーン単位でのガバナー公式訪問受け入れは戸惑うばかりでしたから盛会は嬉しい限りです。

RC・ZCの引継ぎ会、第1回キャビネット会議分科会で、考え方は理解したつもりでしたが、実際どうすればいいのか不安は消えませんでした。期初のガバナー諮問会議開催に備えクラブ会長会を開き、第1回キャビネット会議の報告、ゾーン運営について協議した際、公式訪問受け入れの相談をしました。

6R 3Zは、四街道市内4クラブの小さなゾーンです。次のZCのためにも、無理なく続けられる「やり方」が必要と考え、4クラブ合同の実行委員会対応を提案したところ全会一致が得られました。4クラブ幹事を中心に早速動き出した実行委員会が、ガバナー御一行とクラブ三役懇談会以外の運営の一切を引き受けてくれ、ZCの負担はないに等しく本当に助かりました。

ガバナー公式訪問は、「全員参加・手作りの合同例会」となり、参加率も良く、大いに盛り上がり、ガバナーにも楽しんでいただけたことを嬉しく思います。準備会議の中で、クラブ訪問やゾーン合同ACTなどの会話が弾み、協力体制が出来たことも幸いです。

## 第7R1Z・2Z・3Z 地区ガバナー公式訪問 合同例会

7R リジョン・チェアパーソン  
L池田 忠宏



### 7R1Z 6クラブ

2010. 9. 26(日)

於 銚子市 プラザホテル

参加者 109人

a.m.10:00 役員、クラブ三役の打ち合わせ  
会議開催。ZC、竹下地区ガバナーの挨拶、各  
会長状況報告及び質疑応答で終了

a.m.11:30 満場の拍手の内、合同例会が開  
催されました。会式に則り、充実した、意義あ  
る例会となりました。

p.m. 1:00 地区ガバナーを囲む懇親会開催。  
各クラブ12のテーブル全部をお廻りになり、会  
員と親しくお話をされ、殆どお料理には手つか  
ずとなっていました。

ガバナーは、挨拶で元市立銚子高校、故矢部  
昌臣監督との交遊に話題が及び、矢部氏と共に  
過ごした野球部時代を回顧し、同氏を偲ばれま  
した。

p.m. 4:00 終了

### 7R2Z 6クラブ

2010. 10. 2(土)

於 山武市 ホテル 浪川荘

参加者 95人

a.m.10:00 役員、クラブ三役の打ち合わせ  
会議開催。ZC、竹下地区ガバナーの挨拶、各  
会長状況報告及び質疑応答で終了

a.m.11:30 体育館に響く拍手の内、合同例  
会が開催されました。

p.m. 1:00 懇親会開催。プロの女性民謡歌  
手出演等、大いに盛り上がり、ついには竹下ガ

バナーのカラオケを一曲、御披露頂く事となり  
ました。

p.m. 4:00 終了

### 7R3Z 7クラブ

2010. 10. 3(日)

於 旭市 ヒューマンプラザ黄鶴

参加者 124人

a.m.10:00 役員、クラブ三役の打ち合わせ  
会議開催。ZC、竹下地区ガバナーの挨拶、各  
会長状況報告及び質疑応答で終了

a.m.11:30 全員起立、拍手の内、合同例会  
が開催されました。3Zでは、ゾーン担当幹事  
が各クラブの状況を発表致しました。

p.m. 1:00 懇親会開催。会の盛り上がりと  
共にカラオケタイムとなり、又々地区ガバナー  
の美声をお聴きする事となりました。

p.m. 4:00 終了

以上にて、第7Rの地区ガバナー公式訪問例  
会は、全て完了致しました。



## 8R合同例会

8R リジョン・チェアパーソン  
L 栗田 秀美



- 1 Z 日時 2010年10月16日(土)  
場所 木更津市民会館  
2 Z 日時 2010年10月17日(日)  
場所 ホテル千成

2010年10月16、17日の2日間1 Z、2 Zの竹下徳永ガバナー公式訪問およびゾーン合同例会が行われた。

まず16日(土)1 Zがガバナーズローガンである変化、そしてガバナー方針である諸経費の削減と会員負担の軽減を図ることをコンセプトに会場は公共施設である木更津市民会館の会議室を使用した。午前10時30分より各クラブから2名ずつの有志が総勢10名が集り、会々場作りを行った。ガバナー公式訪問は午前11時より西福寺内にあるライオンズの森に自然環境保全事業の一環として植樹から始まり地区ガバナーを囲む懇談会、クラブ三役協議会、1 Z合同例会と手作り感一杯のほのぼのとした雰囲気の中で午前4時まで行われた。



今回のガバナー公式訪問の2つのコンセプトは齋藤ゾーン・チェアパーソンの努力とアイデアでガバナーをはじめ多くの会員の方々にも明確に伝えられたと思われる。因みにガバナー公

式訪問の経費は総額12万円弱とのことであった。

2日目17日(日)2 Zのコンセプトは多くの楽しいクラブ例会の雰囲気伝える事、そして特に力を入れている青少年育成事業の成果をお見せする事の2点であった。午後1時30分から午後4時30分まで地区ガバナー・キャビネット役員・クラブ三役協議会、2 Z合同例会が行われた。午後4時30分より10年間活動の支援を行ってきたきみつ青少年少女合唱団総勢34名によるミニコンサートが全9曲約30分間行われた。

わずか結成10年で、CDを発売しウィーン少年合唱団と共演するなど輝かしい実績と実力に裏打ちされた素晴らしいミニコンサートで、竹下ガバナーをはじめ会場全体がその歌声に聞き入り心を奪われている様子が印象的でした。



最後に今回の竹下徳永ガバナー公式訪問に際しこの会を取り仕切られた齋藤和幸ゾーン・チェアパーソン、栗原政夫ゾーン・チェアパーソンをはじめ2日間司会進行を務められたL金田昌樹や2日間出席して頂いた地区役員の方々、そして8リジョンの参加メンバーの方々にも心から感謝の言葉を述べさせていただきます。ありがとうございました。

TRIZ

市川東LC 会長 L中川 勇治

第16回市川リバーサイド健康マラソン大会

10月17日(日)、第16回市川リバーサイド健康マラソン大会が江戸川河川敷において行われました。主催は市川東ライオンズクラブです。



マラソンランナーにとっては絶好の「曇天」となり、1kmの親子マラソンから、大人や中高生の、3km、5km、10kmと盛大に行われました。おかげさまで、成功裏に終わることが出来ました。



北は北海道から、西は九州福岡など、日本全国から選手が集まるこの大会も、16回を重ねるまでになりました。知名度がかなり高く

なったと意識しております。それだけに事故の無いよう、手落ちの無いように十分気をつけねばなりません。130名を超えるボランティアの皆様とともに、これからも頑張っていきたいと思えます。



回を重ねるごとに参加者も多くなり、今回は2,300名以上のエントリーをいただきました。手作りの大会ですので、何かと目配りの行き届かないところや、ご不便をおかけする面もあるかと思いますが、一つ一つ積み重ねていきたいと思っていますので、ご協力をお願いいたします。



また、当日は市川市長大久保様はじめ、親クラブの市川LC会長、幹事、RCの皆様にも出席をいただきました。ありがとうございました。

1R1Z

市川北LC 会長 L古川 尚志

第31回「市川北ライオンズクラブ杯」少年野球大会

晴天に恵まれた10月3日(日)32チームが参加して、第31回少年野球大会を開催いたしました。この大会は、31回と長く歴史ある大会であり「市川北ライオンズクラブ杯」を優勝チームに送ることにより、回を重ねるごとに盛り上がっております。



また、市川少年野球連盟、監督、選手、そして保護者の皆様のご協力により、毎回無事に開催できることに、感謝申し上げます。



今大会は、前回優勝チーム「平川レッドスターズ」が連覇をかけて望みます。選手の皆様、日

頃の練習の成果を出し切って優勝目指して頑張ってください。

この少年野球大会をはじめとして、少年サッカー大会(参加チーム140)、女子フットボール大会(参加40チーム)など、青少年健全育成事業に取り組んでいます。

1R1Z

市川バインツリーLC 幹事 L仲野 園枝

第6回「チャリティー松樹茶会開催」

例年のない猛暑の中、8月29日(日)千葉県立幕張海浜公園内 美浜園松籟亭に於いてチャリティー茶会を開催致しました。

竹下ガバナーを始め、各クラブのライオンの方々にご参加を頂き、盛会裏に無事終了することが出来ましたこと、クラブメンバー同感謝致して居ります。

日常とは異なる幽玄の世界でのひとときをライオンの皆様に体験して頂きましたことと存じます。今後も、この活動を通じてブラザークラブとの交流を深め、地域社会に貢献出来たらと考えて居ります。

今後も、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

今回、チャリティー基金の収益は、以下に贈呈致しました。

- ◎ 千葉県アイバンク協会
- ◎ 市川市緑の基金



2R1Z 松戸中央LC PR情報広報委員長 L高安 京子

老人会の皆様を講談にご招待

10月16日(土)、松戸市民会館に於いて松戸中央ライオンズクラブ主催「六代目宝井馬琴独演会・笑いと人生、山内一豊の妻」を「松戸市はつつクラブ連合会」(200の老人会団体が加盟)の皆様をご招待して開催いたしました。六代目宝井馬琴先生の軽快な名調子は、講談のお話、歴史のお話と盛り沢山の内容で、ご招待した老人会の皆様も笑いが絶えませんでした。一流芸人の話芸を存分に味わって頂けたと思います。「1回笑うと、寿命が3秒延びる」と言っていた学者がいましたが、今日のお客様は本当にラッキー!かなり寿命が延びたのでは?(メンバーも平均寿命がまだまだ延びますね!)会長のライオン佐藤はじめ、事前準備から携わって頂いた特別実行委員長のライオン山口、実行委員の方々、また協賛を頂いたメンバーの皆さん、本当にありがとうございました。またお疲れ様でした。例会でもメンバー皆さんおっしゃていましたが、「松戸中央ライオンズクラブの結束力と団結力はすごい」ですね!改めて実感しました。



2R1Z 松戸グリーンLC 会長 L高橋 順之

松戸グリーンライオンズクラブ  
CN15周年記念チャリティゴルフ大会

9月27日(月) 千葉県藤ヶ谷カントリークラブにおきまして、松戸グリーンライオンズクラブ主催の『CN15周年記念チャリティゴルフ大会』が開催されました。

終日雨の悪天候にもかかわらず、「雨ニモマケズ風ニモマケズ、、、東ニボールガ曲ガレバ林ノ中ヲオロオロ歩キ、ニアピン取ロウト少シバカリノ欲ハモチ、、、」参加された36組132人のゴルファーは最後までプレーを楽しみました。

15周年記念にちなみ、15位に目玉賞品の32型液晶テレビを用意しておりましたところ、15位受賞者の御尊父が九州の元地区ガバナーということで、沢山のチャリティをいただきました。

皆様方からお預かりしましたチャリティは、11月20日のCN15周年記念式典の折に、松戸市内の社会福祉事業者等に寄贈させていただき予定です。この場をお借りしまして、ご参加いただきました皆様の心温まるご支援に心より感謝申し上げます。



3R1Z

我孫子LC 会長 L松下 勤

## まだまだ足りない盲導犬育成を 応援します

目の見えない人、目の見えにくい人で盲導犬を必要としている人が、8,000人位全国にあります。それに対し、盲導犬の年間に育成される数は50頭。まだまだ足りません。そこで、我孫子ライオンズクラブでは、盲導犬の育成資金応援を継続事業として10年以上実施してきました。今年も10月17日(日)「我孫子市産業まつり」会場に一区画を設けて募金活動を行いました。より成果が上がるようにと、日本盲導犬協会さんのご指導の元、盲導犬ユーザーさんと盲導犬キキも参加し、また募金活動と合わせてチャリティグッズの販売も行いました。今年も産業まつりは晴天に恵まれ、来場者数は25,000人以上と大盛況でした。ライオンズのメンバー男女8人も、募金のお願いに声をからしながら、10時から15時まで盲導犬総合案内のパンフレットを来場された方に手渡しました。集まった募金額は69,589円。労働奉仕の成果だと思います。それにも増して、小さな多くの子供達が小銭を自分の財布から出して募金してくれたことは、青少年の健全育成のためにも役だったのではないかと感じさせられました。



3R2Z

柏中央LC 会長 L工藤 勝大

## 来柏した姉妹都市交換学生のホストは 毎回好評の「世界遺産日光東照宮」へ

柏市と米国カリフォルニア州トーランス市は、1973年に姉妹都市を締結したが、青少年に異文化を体験させ、相互理解と親善交流を図ることを目的に、毎年夏、相互に学生を派遣し現在に至っている。

本クラブでは、1977年に同市のノーストーランスLCと姉妹クラブの提携した関係もあって、1978年から同市派遣の来柏学生をホストし、以来、継続事業としている。

最初は茨城県の名峰・筑波山へのハイキングだったが、牛久シャトーのバーベキューや富津市海岸の潮干狩りなど、場所を変えてホストしてきた。ここ数年は日光へのバスハイクに定着している。学生には神社仏閣は東洋の神秘として興味が深く、また世界遺産に登録されている日光東照宮の迫りに圧倒されている。

今回、参加したのは団長と学生4名、本クラブが受け入れのY.E生2名、ホストファミリーなど22名。猛暑だったが、樹齢数百年の大杉は涼風を運んでくれ、所期の目的を十分に果たした。



3R2Z

柏グリーンL.C 会長 L佐々木 光郎

継続事業にウィサーブ

1980年5月10日に結成以来30年を過ぎ「継続は力なり」を合言葉に今日まで継続事業として、クラブの歴代元会長を初め、メンバーの皆様のたゆまぬご協力により継続されて来ました。

今期6項目の事業活動を完了しております。

1. 2010年7月24～25日柏まつりで子クラブ柏グリーンL.E.Oクラブがフリーマーケットを柏高島屋前で13～18時開催 メンバーより提供品の販売2日間、収益金はL.E.Oの活動資金に使用。

2. 地区Y.C.E夏期派遣

2010年7月26日～8月26日

麗澤高校2年 浜野穂花(16歳)カナダ

1981年夏期～2010年夏期まで延派遣生 30名

1983年冬期～2004年夏期まで延受入生 21名

3. 第31回愛の献血キャンペーン

2010年8月1日(日)

柏駅東口ダブルデッキ柏東口商店会入口でキャンペーン、ティッシュペーパーとリーフレットを配布

[採血量]

200ml×11名

400ml×48名

成分45名

不適20名

計124名



4. 第21回チャリティーゴルフ大会

2010年8月23日(月)

藤ヶ谷ゴルフクラブに於いて40組160名が参加  
収益金はACT資金として使用



5. 第18回ひとり暮らしの高齢者へ鉢花を届けて18年!

毎年障害者施設「柏市立朋生園」の園児が栽培している鉢花を購入し、地区社会福祉

協議会を通じ、地域のひとり暮らしの高齢者へ贈呈するもので、1992年度より始まり今期は9月15日～来年3月15日まで3,500鉢が届けられる。

6. 第31回ライオンズ奉仕デー「薬害防止キャンペーン」

10月8日のライオンズ奉仕デーに柏市保健所からの要請により、柏駅東口ダブルデッキで、ティッシュペーパーとダメダメゼッタのリーフレットを道行く人に配布し、薬害防止のキャンペーンを開催した。

3R2Z

柏オークL.C 会長 L伊東 英樹

病院訪問 日独交流コンサート

ドイツニュルンベルグ国立歌劇場のオーケストラで日本人チューバ奏者として活躍する稲田達雄氏がおります。稲田先生は毎年夏休に帰国しドイツの音楽仲間を日本に呼んで故郷で音楽活動しております。稲田先生に演奏会を依頼し、今まで国立がんセンター東病院で4回の演奏会、一昨年は市内小中学校の生徒を招待しての演奏会、昨年は市立柏高校とのジョイントコンサートこれらを柏オークL.Cの主催で開催しております。

今年8月24日には北柏にある北柏リハビリ総合病院で日独交流コンサートを開催しました。ドイツからはカンマムジカー(宮廷音楽師の称号)が3名が来日し日本の音楽仲間12名計と共に夢のコンサートを開催しました。病院のホールには入院患者さんと病院の職員さんら160名が集い一流音楽家の演奏に酔いしれ患者さん達にリラックスした時間を過ごして頂きました。このように柏オークL.Cは27年間継続している市立柏高校吹奏楽部への支援をはじめ音楽を通じた奉仕活動を活発に行いライオンズクラブの奉仕活動をPRしております。



4-ARIZ 船橋中央LC 前会長 L森 昇

第32回 自衛隊 船橋マリンフェスタ2010  
の支援及び歓迎会の開催

自衛隊は一般市民への広報と自衛官募集を主な目的として、毎年船橋港にて護衛艦の体験航海、潜水艦の特別公開を行っております。

きっかけは船橋中央ライオンズクラブが中心となり1979年高松宮殿下をお迎えし、全国海洋少年団関東大会が開催され、この時護衛艦2隻による第1回体験航海が実施されました。以来、自衛隊の恒例事業となっております。

現在当クラブはこの自衛隊の事業に対し①事業の広報・支援（船橋よみうり広報・アーチ等の設置）、②自衛隊各部隊への出動要請の支援、③青少年の自衛隊との交流、及び理解への支援（体験航海）を行っております。

そして護衛艦、潜水艦の乗員を招待し、激励の為の入港歓迎会を主催しております。

去年までは船橋港体験航海として行っておりましたが、本年から船橋マリンフェスタと銘打ち5月29・30日の2日間、陸・海・空の自衛隊広報イベントとして 護衛艦の体験航海、潜水艦の特別公開、戦車装甲車等のデモ展示、ヘリコプターのデモ飛行、又我がクラブの支援団体船橋海洋少年団団員と護衛艦乗員による手旗信号交信等盛りだくさんのイベントとなりました。



4-ARIZ 船橋中央レオクラブ 第16期会長 LEO藤原 達

船橋中央レオクラブ今期の活動状況  
及び今後の予定

船橋中央レオクラブは今期で16期目を迎えます。今期の会長スローガンは『継続と進化』とし、これ迄歴代メンバーが築き上げてきた伝統を継続しつつ、新しいメンバーが増えてきた現状を鑑み新たに变化していけるクラブを目指して行きたいと考えております。

今期の事業としては8月の船橋市防災訓練において災害救助犬啓蒙事業を開催致しました。

本事業は当レオクラブのOBが災害救助犬の認知度を高めたいという熱意を持って始めた事業であり、当クラブとしては毎年の継続事業となっております。今期はスローガンに基づき、今年5月に入会した新入会員が実行委員長を務めました。当日は猛暑の中、救助犬による救助デモンストレーションや救助犬とのふれあいコーナーを設置し、多くの市民の方に救助犬について知って頂く事が出来たと思っております。

今期は更に身近で出来る奉仕活動、他クラブ・他団体が開催する奉仕活動への参加等を通じて、会員それぞれのリーダーシップ力を高めて行きたいと考えております。



4-AR1Z 船橋ポートLC 会長 L下福 祐気

我がクラブの青少年支援事業

船橋市と青少年交流を長年行っている北海道津別町に船橋中学野球選抜チーム（正式名は我クラブの名前を入れて“船橋ポートジュニア”）を今年7月31日から8月3日迄派遣し、野球交流試合を行った。

この派遣には船橋市教育委員会の後援を得て選手達18名、指導教諭顧問、船橋市教育委員会、我クラブ員、選手の保護者総勢51名で津別町を訪問した。

津別町は斜網地区（網走市、美帆町、女満別町、斜里町、清里町、小清水町、東藻琴町）市町村の中学校より選抜された生徒51名で4チームを結成し迎えた。試合は「船橋ポートジュニア・斜網地区選抜チーム野球交流試合大会」と称し、8月1日と2日、2日間行われた。1日目の開会式で大会会長の津別町長が始球式を行った。試合は全勝し、船橋チームの実力を見せた。

津別ライオンズクラブとの交流を含め有意義な交流が出来ました。



4-AR2Z 船橋京葉LC 会長 L窪田 雄二

厚生労働大臣から表彰されました!!

船橋京葉ライオンズクラブスローガン

「総てを方向づけるのは人間である」

クラブモットー

「人\*皆\*ファミリー」

会長スローガン

「一期一会で会員増強」

クラブ結成以来、次の時代を担う青少年の育成に力を入れております。

また、献血奉仕の呼び掛けにおきましても、当クラブ結成以来36年間継続アクティビティとして継承しております。

船橋駅前24回、船橋市中央卸売市場3回、東洋美容学校1回、年間計28回のアクティビティを実施しております。

2010年の333-C地区におきまして年間883400ccの献血ACTは135LC内で35年間連続一位に輝きました。

この、今までの実績から今年の7月30日に「厚生労働大臣賞」を授与いたしました、ことを報告いたします。

この受賞は当クラブにおきまして大変な喜びと励みとなり又、一層献血奉仕活動に力を入れてクラブ一丸となって頑張っていきたいと思っております。



4-BR1Z 鎌ヶ谷LC 教育奉仕委員長 L永見 八紘

### 第31回鎌ヶ谷市中学生弁論大会

10月29日、第31回中学生弁論大会が総合福祉保険センター6F大会議室において、鎌ヶ谷教育委員会・鎌ヶ谷ライオンズクラブの共催で開催されました。鎌ヶ谷には5つの中学校があり、各校から2名の弁士が選出され合計10名の中学生が弁論発表しました。会場には各校35名の生徒と先生の合計180名、一般保護者など約50名、総計230名の参加をいただき、会場は満杯の状況でした。

発表テーマは、「日本の外交問題の現状」・「千葉を日本一の観光都市に」という高次元のものもありましたが、一般的には部活・家族・幸せ・命などという身近な体験を中心としたものが多かったです。いずれも感銘を受けるものばかりでした。

この素晴らしい内容を、是非、多くの人に聞いていただこうということで、当日ビデオカメラで撮影したものを編集し、333-C地区ホームページにYouTubeとして掲載しようとして計画し、鎌ヶ谷飛翔LCに依頼しているところです。この原稿が掲載されるころには、ホームページで閲覧することができることを期待しています。



4-BR1Z 白井LC 会長 L大杉 一男

### 白井ライオンズクラブの活動状況

今年度はクラブ挙げての大きな仕事、白井あすなろライオンズクラブの認証状伝達式を成し遂げました。

昨年の12月に船橋北ライオンズクラブのL宮澤正則より新クラブのスポンサーをしてはとの話があったのがきっかけとなり、その後ブラザークラブの皆様のご指導を賜りながら、何度も会合を持ち3月末には支部の結成に至りました。そして支部の例会を行う内にクラブの結成の話が持ち上がり、白井あすなろライオンズクラブの結成式を6月26日に行い目度く誕生致しました。

そして10月10日に白井文化会館にて白井あすなろライオンズクラブの認証状伝達式を盛大に執り行いました。クラブ結成にあたりいろいろな事がありましたが、今は大きな事業を成し遂げたと達成感でいっぱいです。

更に、白井市内にホテルが見られる環境を作る取り組みを始めました。まずよい場所を確保するというまだ初歩段階ですが、地主さまより協力が得られ、土地の整地(草刈、及び清掃)水の確保等、クラブ全員が一丸となって、ホテルの幼虫から4~5年かけてホテルが自然に住める環境づくりの事業を成し遂げたいと計画しています。

そして、毎年恒例の盲導犬育成資金獲得事業の白井ライオンズクラブチャリティーゴルフ大会(11月10日八千代GC)を開催し、盲導犬育成事業を行います。なお数年前より盲導犬募金箱を各設置個所にお願ひし、継続事業として募金活動を行ってをします。

また、1月15日凧揚げ大会に協力し地域の子供たちに感動を与えたいと思います。その他、3月にはゾーン合同のチャリティー歌謡祭を計画しています。

クラブ員が何事にも前向き且つ精力的に地域密着の奉仕活動を行って参ります。



4-BR2Z

習志野LC 会長 L長田 弘一

第17回習志野市民まつりに協賛

去る7月18日に開催された、習志野市民まつり「習志野きらっと2010」に今年度も協賛しました。習志野市民まつりは市政40周年を契機として、平成6年に始まったお祭りで、習志野ライオンズクラブは第1回から協賛を続け、今年で17回目を迎えました。

当日はお天気にも恵まれ、市内外から多くの皆さんが訪れていました。市役所通りでは、山車・御輿、音頭、子どもサンバ、きらっと大人サンバの各パレードが行われ、市役所前グラウンドではグルメ、バザーのコーナーやフリーマーケットに加え、ステージでのダンスコンテスト、子ども広場での体験コーナーなど多くの催しが行われましたが、習志野ライオンズクラブは今年もバザーコーナーに出店しました。昨年に引き続き、じゃがいもの詰め放題が大変好評で、多くの皆さんが訪れてくださいました。

これからも、子どもたちの夏の思い出づくりと市内の商工振興の一助となるよう、習志野市民まつりへの協賛・出店を継続していきたいと考えております。



4-BR2Z

習志野中央LC 会長 L飯田 裕一

クラブ活動レポート

習志野中央ライオンズクラブは、1984年4月に認証されて以来、地域に根ざした多くの奉仕活動に取り組んでいます。継続事業の主要な二点のアクティビティを報告します。

一点目は、「習志野中央ライオンズクラブカップ少年サッカー大会」です。

我がクラブが主催して、今年で25年目を迎え、青少年健全育成活動として習志野市内の小学校の1年生から6年生まで、市内の少年サッカークラブに所属する約1,200~1,300人のサッカー大好きな児童が、毎年度の4月から9月までの間、リーグ戦を戦い抜く市内でも最も大きなサッカー大会です。

二点目は、献血奉仕活動です。先輩会員から現会員に確実に引き継がれている実績が実り、今年7月に厚生労働大臣から献血推進協力団体として感謝状を授与されました。

我がクラブの献血活動は1986年（昭和61年）より以後毎年平均2回の割合で一年も欠かさず献血活動を継続しています。市職員、大学、関係者、市内企業等係者、市民等々地域の様々な人の呼び掛け、献血に協力して頂いています。

これまで69回の献血活動で、献血者約5,600人から累計1,471,000mlの献血量の実績を得ました。

今後も地域の皆様の協力を得て積極的に奉仕活動に取り組んでいきます。



5R1Z

千葉LC 会長 L林 昇志

## 千葉ライオンズクラブの活動

千葉LCでは日本網膜色素変性症協会支援、カンボジアにEXTした子クラブのプノンペンオーバイコンLC支援、身障者チームライフル大会支援、ピオトープ池の建設、等々価値ある奉仕活動を展開して参りました。

本年度の特色としては前年度と同様に「市内小中学校での乱用防止教室を年間10校で実施」と第5回「関東圏小学生バレーボール交流千葉大会」の開催があります。

後者は、2007年県内の小学生のバレーボールのレベルを上げたいのでそれに相応しい大会を開催して欲しいとの相談を受け、広く力量のあるチームを招く関東圏小学生バレーボール交流大会として毎年12月にライオンズ杯を開催することとしたものです。

昨年の参加は32チーム（内県内15）で、関東圏は勿論、東海や関西地区からも強豪チームの参加があり、その中で地元チームも健闘し素晴らしい熱戦を繰り広げて居ります。

また、夏季にも開催して欲しいとの要望もあり、当クラブ会長L林が独自にグリーンタワーカップ小学生バレーボール大会（第1回）として7月31日に開催し念願を叶えて上げることが出来ました。



5R1Z

千葉中央LC 会長 L鈴木 友則

## 千葉中央ライオンズクラブの活動報告

千葉中央ライオンズクラブは1965年2月、千葉市を中心に結成され、以来会員相互の研鑽と協力のもとに社会福祉、国際交流、青少年育成、環境保全等数々の奉仕活動を継続し今日に至りました。

例えば知的障害者更生施設・特別養護老人ホームへの支援と慰問、カナダのノースバンクーバー市と千葉市の高校生との交流事業への奨学金援助と納涼例会への招待、またスリランカ幼児教育への支援、これによりスリランカ政府より千葉市動物公園園に対し象の寄贈、更にはその骨格標本の寄付に繋がり、国際親善と地元の子供達への大きなプレゼントとなっております。

私達千葉中央ライオンズクラブは「世界最大の奉仕団体」であるライオンズクラブ国際協会の一員として、誇りと自信を持って、様々な奉仕活動に地道に粘り強く取り組んで参ります。

会員相互の親睦も大切にしております。例えば親睦旅行やゴルフコンペなどを企画しております。

今後とも国際的な連携を保ちながら、相携えて地域社会に奉仕し、人生をより一層心豊かなものにするために努力して参ります。



5R1Z

千葉花見川LC 会長 L森島 万雄

千葉花見川ライオンズクラブの  
社会奉仕活動について

千葉花見川ライオンズクラブ（会長 森島万雄）では、地域の高齢化現象の進展に鑑み、千葉市花見川区に「落語と講談の寄席」を開設し、地域の方々の生活にユーモアと活力を提供したいと考え、「花見川LC寄席」を始めました。

平成22年（'10年）8月21日（土）に、第1回の寄席（写真）を約100人のお客様を迎えて賑やかに開催することができました。今後は4か月に一度の間隔で開催する予定です。

次回は12月18日（土）午後2時開演の予定です。

出演：落語 桂 右團治  
講談 宝井 梅福

場所：千葉市花見川区作新台6-13-2  
「オランダ家」2階 多目的ホール

会費：1,000円

これが永続して、地域に一層の活力を提供できると嬉しいと、一同張り切って次回の企画を練っています。

今期会長スローガンの「和をもって未来に挑戦」のように、寄席を通し地域に和が広がり当クラブの発展にもつながればと思っています。



5R3Z

市原LC 幹事 L西村 和男

チャーターメンバー米寿の祝

市原ライオンズクラブは、昭和39年2月22日に結成され今年で47年を迎える。東京オリンピックの開催された年に結成された市原ライオンズクラブチャーターメンバーの一人であるライオン牧野肇成氏が米寿をお元気に迎えられ、全員でお祝いすることになった。また、永年会員のお祝いを兼ねさせていただき、竹下ガバナーを始め多くのゲストをお迎えしての9月第一例会となった。

創立時の話しも含め、諸先輩が苦勞されて今日を築いた事柄については後輩諸氏が謙虚に耳を傾ける心が必要であり、歴史を伝承し継続させるためには欠かすことが出来ない。

新しいACTを模索する前に、会員一人一人の足元に光を照らすことに着目し、新会員との交流強化に努めたところである。本年度は、事務的部分において従来より課題とされていた内規の整備にも着手したところである。文書の保存期限・会計課目の明記・慶弔規定等内規の文書整理整備を行い、次年度に繰り越したいと思っている。

5R-3Z地区は、従来より献血活動が活発であるが、市原ライオンズクラブとしても今年度より新たな会場として自動車免許更新会場での実施に着手、関係機関のご了解を得て11月より実施の運びとなった。

市原ライオンズクラブは、これからも地域に根ざした「ライオンズ文化」の形成に力を注ぎ、より良き街づくりに貢献できればと思い、竹下ガバナーの基本姿勢である「一人一人の意識改革と行動」を育んでいきたいと思っている。



チャーターメンバー米寿の祝

5R3Z

市原コスモスLC 会長 L片岡 英明

日本舞踊「砂山」上演

市原市の秋は「市原市文化祭」で幕が開きます。9月下旬から開催される各地区公民館の「文化祭」を皮切りに、市民会館大・小ホール（来年4月24日開催の333-C地区年次大会会場）での「合唱祭」、「古典舞踊大会」等、サンプラザの「美術展」「工芸展」等盛沢山の文化・芸術行事が繰り広げられます。

当クラブは「献血ACT」「少年サッカー大会主催」をメインACTとしてきましたが、昨年より文化・芸術分野への支援ACTに挑戦、第1弾として当クラブ会員L遠藤英子が主宰する「市原市古典舞踊の会」が、我が国伝統の日本舞踊を伝承すべく続けている小学校に出掛けた「出前教室」と一般対象の「舞踊と邦楽を体験する会」の活動に賛同、協力支援することにしました。

そして、10月17日、文化祭の「古典舞踊大会」に「出前教室」で特訓された、可愛い子供達の「砂山」が晴れの舞台上で見事に演じ、大きな拍手を貰いました。

精進の賜物、教える先生方の情熱の結晶でした。これからも支援を続けます。



「稽古風景」



「晴れの舞台」

5R3Z

市原東LC 会長 L深山 信重

「第5回わんぱく相撲大会」開催

11月6日(土)、三和コミュニティセンター内の相撲場にて、市原東LC（会長L深山信重）主催、市原市教育委員会・市原市相撲協会の後援による「第5回わんぱく相撲大会」が行われ、76名の小学生力士が熱戦を繰り広げました。

当大会は、クラブ結成10周年を期に青少年健全育成事業の一つとして、国技である相撲を通じて元気な子供達へ、活躍の場の提供とコミュニケーションの促進を図ることを目的にスタートしました。前回までは、三和地域の小学生（市西・養老・光風台・海上・戸田）による大会でしたが、児童数の減少などで、市内の大きなスポーツ大会で活躍が難しくなった近隣地域の小学校へも参加募集を促した結果、新たに国府・東海・内田小学校から合わせて20名を超す参加者があり、多くの選手が入賞を果たすなど、大変な活躍ぶりでした。

また、競技は学年別の男女混合トーナメント戦にもかかわらず、3年生で優勝、1・5年生での準優勝など、女子選手の活躍も目立ちました。

市原東LCでは、より多くの子供達がより楽しく集える大会として、これからも当大会を盛上げて参りますので、皆様も熱い応援を宜しくお願いいたします。



5R3Z 市原さくらLC 会長 L竹下 スズエ

第21回チャリティお茶会開催

私たち「市原さくらライオンズクラブ」は、20年の歴史を持つ「市原南ライオネスクラブ」から生まれ変わり早や3年の歳月が流れました。

今年、21回目を迎えたチャリティお茶会は、歴史も長く地元の方々にも期待されている大切な行事として、全員で一生懸命に取り組んできました。



今年は、9月5日(日)に市原市民会館を会場として開催しました。400名近くのお客様にお越しいただき、盛会のうちに終わることが出来ましたことを会員一同心より感謝しております。皆様からの浄財は、ライオンズクラブ国際財団をはじめ下記の8団体に活動資金として贈呈させて頂きました。

- \*市原市保健福祉部
- \*日本ボーイスカウト市原第5 団育成会
- \*市原学園育成後援会
- \*社会福祉法人千葉いのちの電話
- \*社会福祉法人ききょう会吉沢学園
- \*ライオンズクラブ国際財団 (LCIF)

\*市原警察署南総幹部交番

\*市原市内高校茶道部にお茶券贈呈

また、今年は会員手作りのラベンダー入り帽子型のマスコット大・小と枕を合計で270個を販売し、見事完売となりました。利益は、千葉県アイバンク協会・国境なき医師団へ寄付させて頂きました。

日本伝統の「茶道」は、我が国特有の文化でありマナー教育の基本であり、日本人が大切に守り育ててゆくべきものと思います。これを若い世代に引き継ぎながらチャリティお茶会活動の[和]が大きな[輪]となり、奉仕の精神で末永く開催出来ますよう努力し頑張っ  
てまいります。



6R2Z

佐倉中央LC 会長 L村山 恒雄

## 「ユーカリフェスタ2010」に参加して

10月31日(日)京成ユーカリが丘地区で第15回「ユーカリフェスタ2010」が開催された。当佐倉中央ライオンズクラブが日頃より、地域に貢献することをクラブ方針にしていることもあり、ハローウィンパレードの参加、献血支援活動、出店による事業活動費の捻出等にクラブ員が手分けして参加した。ハローウィンパレードは仮装による参加で、特に「献血のお願い」、「献血」のプラカードを持って有志7名がカボチャの衣装を纏いユーカリが丘駅北口の中央通りをパレードした。パレードには他にモンスター、魔法使い、アニメ・映画キャラクター等に扮した市民49組約400名も参加した。

出店による参加では、芋煮を250人前、子供たちには昔懐かしい「射的」を取り入れ、おいしい・楽しい「ユーカリフェスタ2010」で「献血のお願い」をPRした佐倉中央ライオンズクラブであった。



6R2Z

佐倉むらさきLC 会長 L穴倉 昌子

## 介護施設の納涼祭参加

佐倉むらさきライオンズクラブは、今年で結成3年目になります。

当クラブは、8月、佐倉市内の介護施設の納涼祭行事で、奉仕事業としてお抹茶と昔懐かしい、わたあめの実演の活動をさせていただきました。

当日は、とても暑い中、ご家族の方も多数参加され、入居者の方と過ごされた大切なお時間の中、【お抹茶をいただく機会がない中、久しぶりにいただけて幸せでした。またホットしますね】と声をかけて下さいました。

わたあめの実演には、入居者の方のなつかしそうな笑顔が、とても印象的でした。介護施設での職員の方々の手厚い介護と細やかな心使いに、ご一緒させていただき感無量でした。

“一度は皆通る道”学ばせていただきました。次年度もぜひお役にたちたいと思います。



7R3Z

旭LC 会長 L金谷 修一

第6回旭市児童生徒科学作品展  
 - 旭LC結成45周年特別賞は…  
 小学3年の飯嶋さん -

9月4日(土)、旭LCと旭市教育委員会が共催して、第6回旭市児童生徒科学作品展を旭市会場公民館において開催した。一市三町村が合併して6年になることから第6回となっているが、標記の作品展は合併前の古くから始められ、32回を数える歴史ある作品展として評価され、今年は2,000名を超す参観者で賑わいを見せた。



特に本年度は、旭LC結成45周年を記念して、会長賞のほかに45周年特別賞を設け、教育長賞・特選を含め7点が千葉県に出品されることとなった。中には、子供だけでは？、親子の絆を深めながらの「ひと夏の思い出」と思われるものもあったが、そこは経験豊か

な審査員の眼力で厳しい審査が行われ各賞が決められた。

「ものづくり」には、完成した時の何とも言い表せない達成感と充実感があり、青少年健全育成の目的に最適だと思う。



今後も「ものづくり」の喜びを大切に育てることにより、第2のエジソン・アインシュタインが旭市から生まれることを夢見て、このACTを継続して行きたい。

県出品作品

教育委員会教育長賞	チーズをねらうねずみ	工作	嚶名小4年	山本 未来
旭LC会長賞	私の将来の夢	作品	中央小6年	塩尻 萌実
旭LC45周年特別賞	チーバ君自転車の旅	作品	中央小3年	飯嶋かりん
特選	光合成が大きくなれば実は甘くなる	論文	中央小4年	佐久間香穂
特選	砂浜の研究6 海風の研究	論文	飯岡賞6年	溝口 紘大
特選	火山の仕組み2	論文	矢指小6年	伊藤愛里子
特選	固い肉を柔らかくする方法2 (鶏編)	論文	干潟小2年	宮澤 真由

7R3Z

飯岡LC 会長 L宮内 保

真剣で活発な英語発表会が開催されました

本年度も飯岡ライオンズクラブ主催、第14回旭市中学校生徒英語発表会を、県立匝瑳高等学校塚本雅之先生、市立銚子高等学校林俊彦先生を審査員に招き、9月24日(金)に旭市飯岡健康福祉センターにおいて開催しました。本発表会は青少年健全育成と中学生の英語力向上を目的として実施しております。

今回は、朝日市内すべての中学校(旭市立第一中学校・第二中学校・飯岡中学校・海上中学校・干潟中学校)の参加による各中学校代表者33名によるハイレベルな発表が行われ真剣でかつ活発に取り組む姿勢が印象的でした。



来賓には、旭市長 明智忠直・旭市教育長 多田哲雄・全旭市内中学校校長・7R RC池田忠宏・7R 3Z ZC鈴木逸三の各氏、および3Zのブラザークラブの多くのメンバーの参加をいただき盛大に行われました。

入賞者は下記の通りです。

【暗唱の部】

第一学年

- |      |         |      |      |
|------|---------|------|------|
| 最優秀賞 | 旭市立第二中学 | 飯島啓介 | 伊藤祥子 |
| 優秀賞  | 旭市立第一中学 | 小嶋七海 | 泉わかの |
| 優良賞  | 旭市立飯岡中学 | 石田陽菜 | 加瀬芽生 |

第二学年

- |      |         |       |
|------|---------|-------|
| 最優秀賞 | 旭市立第一中学 | 鷺山桂太郎 |
| 優秀賞  | 旭市立干潟中学 | 古橋杏奈  |
| 優良賞  | 旭市立第一中学 | 六戸奈津子 |

第三学年

- |      |         |       |
|------|---------|-------|
| 最優秀賞 | 旭市立海上中学 | 吉田千紘  |
| 優秀賞  | 旭市立飯岡中学 | 大八木杏弥 |
| 優良賞  | 旭市立飯岡中学 | 向後美佳  |

【スピーチの部】

第三学年

- |      |         |       |
|------|---------|-------|
| 最優秀賞 | 旭市立第一中学 | 嶋田亮太  |
| 優秀賞  | 旭市立飯岡中学 | 佐久間一暢 |
| 優良賞  | 旭市立海上中学 | 松本龍郎  |

7R3Z

山田町LC 幹事 L鈴木 和彦

除草・清掃奉仕活動を続けております

山田町LCは、毎年除草や清掃奉仕活動を実施している場所が三箇所あります。この場所を年に2回程度、会員により除草・清掃奉仕活動を続けております。

一箇所は山田地区に海洋センターが建設された際、記念事業として山田町ライオンズクラブの記念碑を建設しました。この記念碑周辺及び海洋センターの除草・清掃奉仕活動を続けております。

もう一箇所は海洋センター周辺に桜を植樹し、「桜ヶ丘」と名付けて小さいながらも桜の名所を築きました。この桜ヶ丘の除草も会員全員で汗水流して実施していましたが今は会員の高齢化に伴いまして、除草作業は外部委託が多くなりました。

もう一箇所は山田町LC例会会場場前の児童公園の除草・清掃奉仕作業です。この公園は山田地区の児童館に併設された公園でもあり、清掃奉仕により綺麗になった公園で子供たちが飛び跳ねている光景がとても和やかに見えます。



除草・清掃奉仕活動を続けています。

BR1Z 木更津中央LC 会長 L大里 信義

第2回木更津中央LCカップ争奪・木更津市少年野球秋季大会（新人戦）

木更津中央LCは10月17・24日の2日間にわたり、木更津市内の3会場で第2回木更津中央LCカップ争奪・木更津市少年野球秋季大会（新人戦）を開催した。この大会も2回目になり、木更津市内14チーム選手が優勝目指して真夏の炎天下の中、監督・コーチとともに汗にまみれ泥まみれになり十分練習した成果を発揮して初戦から好プレーが続きました。

2日目の試合終了後の表彰式で、優勝杯・準優勝杯・第3位メダルを贈呈した。

私たちの青少年育成ACT事業に寄与することができました。



BR1Z 木更津アクアLC PR情報委員 L鬼頭 忠之

定例会場を花いっぱい

10月2日（土）、例会場としてお世話になっている木更津中央公民館の花壇に花を植えました。

当日は、天候にも恵まれ爽やかな秋空の下、5種200株の花々を植えました。まずは、手入れからということで花壇の雑草を取り除き鍬で土を掘り返しました。庭仕事に慣れないメンバーもいたようで、メンバー同士でやり方を教わりながら作業をしている姿も見られました。

初めは「一杯あるな」と思っていた花も、慣れてくると植えるペースが上がり、まだ植えていない花が見る見る内に減っていき「思ったより早く終わりそうだ」などの声も聞かれました。

公民館の方や、通りがかりの方から声をかけていただきながら2時間かけて200株の花植えが完了しました。

公民館から頂いたお茶を飲みながらしばしの談笑の後、解散となりました。

参加した皆さん、お疲れ様でした。



BR2Z 君津LC 幹事 L山口 庸一

“女性のやさしさ”と“若い力”を活かして

君津LCは、1967年6月21日に結成され、44年目の活動に入っています。結成当初に始まった「花いっぱい運動」は、ライオンズの森清掃になり、君津中央公園花壇整備及び、君津警察署での花いっぱい運動に変遷しています。また、今回紹介します「献血活動」は、1973年から始まり、現在7月と1月の2回君津市・保健福祉センター（ふれあい館）にて実施しています。いずれの活動もひまわり支部（支部会員13名）と君津レオクラブ（会員8名）の協力のもと、“女性のやさしさ”と“若い力”を活かしての活動を継続的に行っています。当クラブの献血活動の特徴としては、麦茶などの飲み物のサービス、クラブ独自の返礼品（生卵）があります。これらのACTは、やる事が当たり前の言わば、空気のような活動になっています。これは、ひとえに歴代役員のお陰であり、この事に感謝し今後もこれらの活動が継続して行きます。



9R1Z

南房総LC 幹事 L石川和良

ゆめ半島・千葉国体 自転車ロードレース  
特設コース会場の清掃ボランティア



国内スポーツ最大の祭典「国民体育大会」が37年ぶりに千葉県内各地で開催された。当地区南房総市においては、「自転車（ロードレース）」「軟式野球」が行われました。

前回の「若潮国体」時、私は高校1年生で連日県スポーツセンター陸上競技場へ足を運び国内トップアスリートの競技に興奮した記憶が甦ってきました。

今回のゆめ半島・千葉国体で全国から集うアスリートたちに何らかの関わりを持ちたいと思い、我がクラブメンバーに大会運営のボランティアに参加することに賛同を得ました。

9月26日、南房総市特設コースで自転車ロードレースのスタート・ゴール地点の会場の清掃作業の依頼があり、クラブメンバー大挙して参加を思いきや、「4名でお願いします」との事務局からの連絡があり、当日都合が良いL川名融郎、L渡弘道、L飯田晴夫、L石井孝典の4名が協力し、汗をかきました。



三芳村鄙(ひな)の里前をスタート・ゴールとする1周28.7<sup>キロ</sup>をロードレーサーが走り抜けた。標高差147<sup>メートル</sup>という過酷なコースで選手らは平均時速33<sup>キロ</sup>で走り抜ける。最高標高は旧丸山富境で、167<sup>メートル</sup>。ここまでの長い上りと、境からの下りが見もののコース設定となった。成年男子このコースを5周(144.7<sup>キロ</sup>)、少年男子が4周(116.0<sup>キロ</sup>)走って競う。

午前9時、南房総市の石井裕市長の号砲でスタート。成年男子の83人が白パイやパトカーを先導にスタート。5分後に、少年男子の85人が出走した。

沿道では地元の人たちが国体の小旗を振って応援。普段見られないロードレースの疾走を目の当たりに

し、選手らに声援を送っていた。

L川名融郎は、自転車(ロードレース)会場の清掃作業でゴミ拾い綺麗して、全国から大勢の選手皆さんが、良い環境で気持ち良く、競技できるように心がけました。

9R2Z

房州朝夷LC 会長 L山本 宏

「ちくらビーチ・クリーン・  
キャンペーン2010」協賛

実施日時：平成22年7月18日(日)

午前10時00分(集合9時30分)

場 所：南千倉海水浴場

内 容：海岸清掃

参加人数：7人

きれいな千倉海岸を守る会(南房総市朝夷商工会青年部)主催による「ちくらビーチ・クリーン・キャンペーン2010」が、本年は7月18日(日)に南千倉海水浴場で開催されました。時間は10時から11時30分まででした。

この海水浴場は私共会員の地元でもあり、毎年多くの人達が訪れる場所でもありますので、我がクラブは毎年この行事に協賛し、会員も一緒に海岸清掃に参加してきました。本年は女性会員のL碓井を含む7人で参加いたしました。

当日は雲一つ無い好天に恵まれたため、7人全員がすっかり日焼けをしてしまいました。

市の観光協会の発表によりますと、本年の海水浴客は昨年より減少したようですが、それでもトータルでは数万人になっております。

我が房州朝夷ライオンズクラブは、これからも海水浴客のためのこのキャンペーンが実施される限り、協力をしていくつもりです。



10R1Z

茂原中央LC 幹事 L千賀 喜通

うちわ募金による青少年健全育成及び  
障害者支援事業

茂原中央ライオンズクラブでは、7月23日より24日の2日間、地元企業にうちわ広告の協賛を募り、募金を呼びかけながら社名入り広告うちわを七夕会場で配布するもので、例年この活動にはボーイスカウト・ガールスカウト・心身障害児者親の会の協力を得ております。



夏の暑い盛りで長時間にわたる活動は厳しい環境ではありますが、会員一丸となり成し遂げ会員の相互理解や士気を高め達成感のある充実した事業と自負しております。ライオンズクラブのPR活動としても有意義であり例年多くの個人や企業から支援の声を頂いております。

この募金による獲得資金は、全て青少年健全育成の目的でボーイスカウト及びガールスカウトへ、障害者支援として心身障害児者親の会へそれぞれ助成金として例会席上にて贈呈されました。また、毎年七夕まつり会場2か所に当クラブより飾り付けを協賛しており来場者に楽しんで頂いております。



今後も地元開催イベントへの参加型資金獲得事業として広くPRし、クラブのアクティビティ向上を目指すために会員一同精進し邁進する覚悟です。

募金の意図にご理解を頂いた皆様、活動にご

協力いただいた各団体の皆様、うちわ広告協賛各社に心よりお礼申し上げます。



10R2Z

山武LC 幹事 L長谷川 孝一

恒例の忠魂碑清掃作業に汗を流して

また暑い夏がやって来た。昭和20年8月13日、第二次世界大戦終結の2日前に成東駅がアメリカ軍の攻撃により爆破された。その攻撃は異常なほどで、駅職員を含む多くの方が犠牲者となった。その惨事を物語る忠魂碑が駅前にある。

山武ライオンズクラブ恒例の忠魂碑の清掃を行った。8月1日 早朝6時に会長他8名が成東駅に集まり、各自持参した道具で作業を開始した。毎日何気なく通るこの場所を、今日だけは特別な思いで皆が汗を流しながら、草を刈り石碑を磨いた。時間が経つにつれ駅へ向かう人が少しずつ増え、「ごくろうさま」と声をかけてくれる人もいた。

作業は、忠魂碑に献花して終了した。軽トラック2台分の草やゴミを取り、忠魂碑は清掃前とは見違えるほどその存在感を増した。

成東駅の悲劇を知る人は、かなり少なくなってきたが、あの日を決して忘れてはいけない。そのためにも、今後もこの事業を継続していかなければならないと思う。



10R2Z

千葉九十九里ひまわりLC  
会計 ゴルフ実行委員長 L中村 静江

## 青少年育成基金 ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) 献金 チャリティーゴルフコンペ開催

千葉九十九里ひまわりライオンズクラブは、結成されてまだ日も浅く今年で3年目の女性だけのチームです。平均年齢も若く皆、はつらつとしています。

ひまわりライオンズクラブのスローガン『集めよう奉仕の心と奉仕の汗』のもと、さまざまな奉仕活動に励んでおります。夏（8月）うちわ募金、冬（12月）チャリティークリスマスパーティー、そして春（3月）に第1回チャリティーゴルフコンペを開催致しました。



コンペ当日は前の日まで降りつづいた雨もすっかり止み、からりと晴れて皆様を暖かくお迎えすることが出来ました。また多くの方の賛同のもと、予定をはるかに越える268名の参加

を頂き、ゴルフ場側も大変驚いていました。その皆様のおかげでチャリティーホールも沢山御寄付を頂きまして、二団体へ寄贈することが出来ました。私達も朝早くから夕方遅くまでになりましたが、これもひとえに皆様の御協力のおかげと深く感謝致しております。

平成23年3月2日に第2回チャリティーゴルフを真名CCで行う予定です。皆様の多数の御参加を、心よりお待ち申し上げます。



## 平成22年度 千葉県中学校英語発表会開催に寄せて

地区文化・青少年育成委員長  
L高鍋 隆孝

「千葉県中学校英語発表会」中学校弁論大会の千葉県予選（23地区からの代表110名）を兼ねた歴史のある大会に、ライオンズクラブとして初めて参加をし、受賞者に副賞として図書券を贈呈して検討を称える運びとなりましたのでご報告申し上げます。

1. 行事の名称 千葉県中学校英語発表会
1. 主 催 千葉県教育委員会 千葉県教育研究会英語教育部
1. 日 時 平成22年10月15日(金)
1. 場 所 千葉県文化会館（小ホール）  
千葉市中央区市場町11-2



### 日程

- \* 9 : 00 受付
- \* 12 : 30 スピーチの部
- \* 10 : 10 3・2年生暗唱の部
- \* 15 : 10 閉会式

### 表彰

- \* 1年生 暗唱の部 1位～5位 8名
- \* 2年生 暗唱の部 1位～5位 5名
- \* 3年生 暗唱の部 1位～5位 5名
- \* スピーチの部 1位～5位 5名



## 千葉県中学校英語発表会



当日はお忙しい折、地区ガバナーL竹下徳永、第1副地区ガバナーL金井一夫を始め、キャビネット役員並びにブラザークラブの皆様、ご臨席を賜り有難うございました。



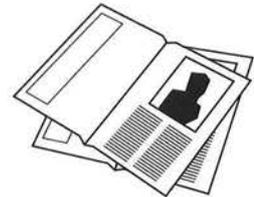
## 資料で辿る「単県独立」 —その2 独立10周年当時の資料から—

1991年、333-C地区は単県独立10周年を迎えた。この年、地区ニュースでは「単県独立10周年記念特集号」を発刊した。

今回はこの特集号から独立の際のことや10周年記念座談会を中心に当時の人たちのライオンズクラブに対する「想い」について辿ってみたいと思う。

\* 1980年11月20日付けで、国際理事会で333-B地区分割が承認された。

1981年6月20日のフェニックス国際大会で、正式に333-C地区が認められ、式場ガバナーのキャビネットがスタートした。しかし、7月31日に式場ガバナーが逝去され、吉原稔人が後を引き継ぎガバナーに就任した。



1991年3月30日「単県独立10周年記念特集座談会」が開催された。

参加者 L杉浦 明 L小泉 昭 L長島 彪 L北村 泰彦

会場 ホテルニューツカモト

以下はその抜粋です。

\* 「地区分割は、財政的には苦しかった」— 分割すると会員は少なくなるので苦しくなるわけです。旅費は一切出さず、キャビネット会議の旅費も出しませんでした。

\* この10年でクラブ数は21クラブ増えて90クラブ、会員数は1,000名増えて4,135名である。また、献血・献眼・献腎・YCE・等々事業成績は非常に優秀であった。

\* YE活動について

地区分割によってYE活動は非常に活発になりました。単県独立後は、30人位増えて、40人位送り出し、迎え入れた。この活動に熱心な会員が委員長を務めていたせいです。

派遣生のレポートに、やがてライオンズマンになるとまで書かれていました。

\* 平井名誉顧問がよく言っていました。(333-C地区は) 新しい地区なんだけれども、やっていることは非常に優秀だ。すべてに上位を占めている。歴代ガバナーの熱意と努力によって繁栄し、今では高い評価を受け日本屈指の地区となっている。

\* 地区の繁栄は、その結合単位である単一クラブが健全であるか否かにかかっている。

単県独立から30年、333-B地区時代に地区分割を決意された方々の多くは故人となられ、当時の様子は資料から読み取るしかありませんが、独立時の原点を思いつつ現在を見つめ、未来へのステップとしたいと思います。



**第49回 東洋東南アジアフォーラム**  
**-2010年11月18日～21日 台湾 高雄-**



資料

**フォーラムテーマ - 社会奉仕の力**

国際ライオンズクラブは1971年設立以来  
 “社会奉仕を使命とする”座右銘に基ずき、  
 今日に至るまで93年継続的に貢献してきました。  
 その発展ぶりは203の国家及び地区に至り、  
 ライオンズの社会奉仕は途切れることなく続いてきました。

20世紀の初めに、世界各国が互いに戦力と経済力を競り合う中で、  
 ライオンズクラブはひたすらに社会奉仕に専念し、  
 今日の永遠不滅の価値を作り上げました。

この全地球のライオンズクラブの“社会奉仕の力”は、  
 目の見えない人々に光明を与え、未開発地区の子供たちに教育を普及させ、  
 天災被害地区の再建を助けてきました。  
 地球村の一員である私たちは、この尊い社会奉仕の機会を大切にし、  
 ライオンズメンバーの一員として  
 今までに作り上げた輝かしい業績を心に刻み、  
 将来、社会奉仕の力を世界いたる所に広めて行きたいと願っております。

登録者数一覧

グアム	20
タイ	800
台湾	12,000
日本	4,500
フィリピン	300
韓国	2,500
香港・マカオ	300
廣州・大連・青島	1,000
シンガポール 他	500
合計	21,920

OSEALフォーラム開催予定

- \* 2011年: フィリピン・マニラ/11月
- \* 2012年: 日本・福岡/11月8日～11日
- \* 2013年: シンガポール

## ✍ 編集後記



ご寄稿下さいました皆様  
ご協力ありがとうございました。

地区PR・情報委員長 ㄥ深山 孝子  
委員一同

# ライオンズパワーの結集!

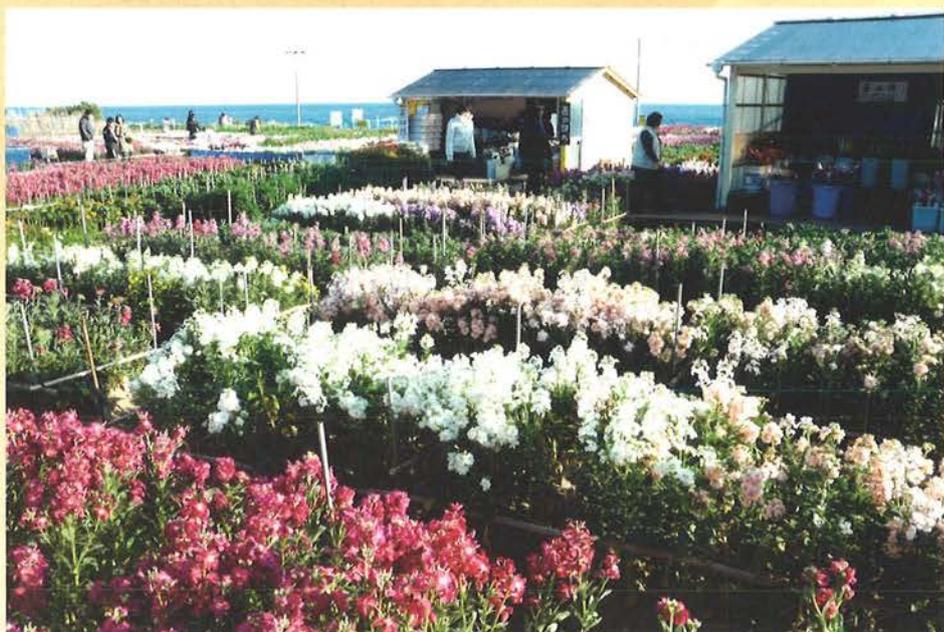
1R-2Z (浦安市)  
の各クラブも参加



ディズニーランド  
浦安市のシンボル  
子供のアイドル

弘前ネプタ  
全国の有名祭を  
居ながらにして  
楽しむ





## 早春の南房総 ー南房総市 和田ー



- 発行日 2010年12月20日
- 発行人 地区ガバナー 竹下 徳永
- 編集人 地区PR・情報委員長 深山 孝子
- 発行 ライオンズクラブ国際協会 333-C地区  
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-2  
千葉県中小企業会館2階  
(tel 043-243-2528 fax 043-247-4756)
- 印刷所 株式会社みつわ  
〒261-0002 千葉市美浜区新港213-5

撮影 山内 憲章